〔大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

夕刊　十月九日（月）

支那行郵便物 日本切手貼附の外なし

滿洲國郵便は未だ認めず 速急解決要望さる

〔天津八日發國通〕滿洲國より當地に送らるゝ郵便物に對し支那側では滿洲國の郵便切手を認めずこれに不足税をかけた上罰金を課しつゝあるが

『更に』 關東州附屬地發の郵便物に對しても發信人が滿洲國居住者なる限り萬國郵便最終議定書第三條「即ち如何なる國と雖もその領域内に居住する差出人が外國に於いて定むる更に低き料金の利益を享受せんがため、同國に於いて差出し又は差出さしむる郵便は之を名儀人に配達する義務なく關係郵政廳は該郵便物を返送し又はその內國料金を課する權利を有す」との條文をたてに全然料金を收めざるものとして不足税を徵收しつゝあり滿洲國方面よりの郵便物受取人は多大の迷惑を蒙りつゝあるが支那側が該條文を楯に純然たる獨立國の滿洲國居住者が諸種の事情から已むなく第三國の仲介を經て送る郵便物を認めざるに於いては結局現實的な差し當りの方法としては差出人はその住所を手紙の裏に

『記す』 ことなく日本切手を貼附して附屬地並びに關東州よりこれを發送するか或は手紙を二重封筒にして滿洲國切手を貼附一應附屬地或は關東州の郵便局にこれを送り更に日本切手を貼附して貰つて北支方面に發送するか、この儘で南京政府の主權下にある一地方と看做し一般民衆の不便郵政の政策的性質を省りみざる無謀なやり口に對抗するより他に方法なくそれにしても滿洲國よりの郵便は開封その他の危險性頗る多く當地より滿洲國への發信郵便物の如きは悉く開封されるものと覺悟せねばならぬ

『狀態』 で北支郵政問題の根本的解決は居留民並びに北支民衆より要望されて居る

明年度豫算に主計局で大斧鉞

各省新規要求を半減

〔東京八日發國通〕明年度豫算は今秋一杯で主計局の査定を

『終了』 するので計數整理印刷等の猶豫を見ても來る二十日頃には豫算省議を開始し得る段取りの樣で而して主計局側では十四億圓に達する巨額の新規要求に對し財政の現狀に鑑み頗る峻嚴なる態度を以つて査定に臨んで來た結果各省の新規要求に對しては世上の想像を越へたる思ひ切つた斧鉞が加へられつゝある模樣で其の內容は嚴秘に附されてあるが仄聞するに陸軍の資材整備費其他新規要求二億一千萬圓を一億圓程度に、滿洲事變費二億圓は一億二、三千萬圓に海軍の第二次補充計畫艦艇改裝費其他新規要求四億三千萬圓は二億圓程度に、內務、農林兩省に亘る時局匡救土木事業費新規要求約二億圓は七千萬圓程度に孰れも削減、各省經常部普通新規要求は原則として全部削除、又臨時部に屬する新規要求に就ては特別の理由なきものは原則として全部又は大部分を削減する等斷然たる決意を以て大鉈を振つて來てゐる由であるが、此外事務的理由で削減し難いものとして公債支出費を增し約五千萬圓、爲替交換差損金五千萬圓があり、義務教育費國庫負擔金臨時增し三千萬圓も削減し難いので、之等を通じて主計局査定原案により

『承認』 さるゝ新規要求は大體六億五千萬圓程度となる模樣だが、之に基準豫算十四億二千萬圓を加へると明年度豫算は二十億七千萬圓程度に喰止めることになり略々主計局の目標に合致する譯である

比島獨立案 上院で否決さる

〔マニラ七日發國通〕フィリッピン上院は六日比島獨立法案の最終的審議を行つたが、贊否の議論沸騰して容易に決せず、六日の深更より七日の拂曉に持越し、一大論戰を展開したが、結局七日午前五時に至り裁決の結果十五票對四票で獨立案は否決された右獨立法案は十ケ年の施政期間經過後フィリッピンに獨立を附與する事を固執したものだが獨立後は勞働者の捌口を封鎖され砂糖、椰子油、麻等の輸出品に高率關税を賦課される惧あり結局フィリッピン島民は經濟的破滅に陷る事になるので、否決されるに至つたものである

新京特別市政に就て（二）

新京特別市長 金壁東

本市過去の事績甚だ多く片言能く盡すべきにあらざるも左に大略を記述せん

人口に就て言へば建國前に於て城內約四萬六千人商埠地約四萬四千人合計約九萬餘人なりしも建國以來本年四月十五日に至るまで本市臨時戶口調査を行ひたる結果十二萬六千三百餘人に及べり、其後最近に至りて尙ほ更に增加するあり、此れ種々の關係ありと雖も一に本市發達の像なりと言はざるべからず、蓋し施設日に備はり安居樂業の地なればなり、更に商舖に就て言へば建國前に於ては約一千七百餘家たりしか最近に至りて確實なる統計なきも最小限度二千三百戶以上に上ると稱せらる之を更に市面の整備と指導獎勵の當を得たるとに徵すれば日進月歩前途洋々として量るべからざるものあり、更に市街に就て述へんに建國以前に於ては道路稍平坦なるは只商埠地大馬路、二馬路、大經路、興運路、均しく工事粗笨にして缺損甚だしく其の餘の道路亦坎坷泥濘して汚穢に堪へざるものあり益々塵砂路上に積り行路の難甚しきものありたり、されば建國以來元來平坦なりしものは修補を加へたる外、全市各街路の修築を開始せり、即ち大同元年七月より着工し現在に至るまで修築完了のものとしては商埠地西三、西四、東五、西九、東六東七の各馬路、城內西三、西四の各道街、南關大街永安門大街全安門大街、及各要衝の街道等あり均しくアスファルト道路として路面平坦工事極めて堅牢にして工事費七萬餘元を費せり、尙未だ完竣を見ざる自餘の城內商埠地各街並に各要路と雖も均しく修築を繼續しつゝあり、短期內に於て全部成就を見るに至り、斯くて本市行路難の問題亦解決せらるべし、再び工事方面に就て述へん

甲上水道

本市に於ては未だ此種建設なく市民の飲水極めて困難にして僅かに私家の井戶水により給水したれば時に需要に滿たざるの嘆ありきされば建國以後人口日に多きを加へ市民缺水の苦痛々甚だしきに至れり、本署此に鑑る所あり上水道建設の企劃を決せり即ち大同元年二月廿八日より着工し同年十一月三十日に至る迄第一期工事竣工の期となし此間水源地二ケ所給水塔一ケ所を設て南北大馬路幹線を敷き給水亭十個を建つる事とし之を完成せり、工事費十五萬八千餘元を要せり、現に第二期工事を繼續中にして爾後本市の飲水問題も次第に解決するに至るへし

乙下水道

本市は由來下水道なるものなく穢物は隨所に隨時排滅せる爲全市汚濁し見るに堪へざるものありき、本署爰に鑑る處あり下水道の建設に從事せり、卽ち大同元年七月着工し現在に至るまで下記各所の下水道を完成せり（一）南北大馬路（二）永長路（三）商埠地東五馬路（四）西五馬路（五）東六馬路（六）西六馬路（七）市場（八）東三馬路（九）西三馬路（十）西四馬路（十一）城內西四道街（十二）西三道街（十三）永春街、現に工事進行中のものも亦遠からずして竣工すべく全市下水道問題自ら解決するに至るべし

珠玉を碎く

吉井勇（高根秀浩畫）

（百三十七）

最後の舞臺（二）

露子はさうしてかなりの間とりとめのない物思ひに耽つてゐた。去年の暮れに大貫と一緒に、方々賑かな街を歩き廻つてから、夜晩の日比谷公園に入つて、そこでかなり長い間話し合つたことなども思ひ出された。あの時不圖魅せられたやうになつて、ほとんど五六年振りで觸れた大貫のくちびるは、今思ひ出してもぞつとするほどつめたかつた。

『兎に角、あたしは何うしても大貫から離れなければいけない。やつぱりあたしの頼ることの出來るのは松本さん一人だ』

露子は、さう心の中で呟いてから、ほつと深い溜息を吐いた。目を開けて障子の方を見ると、少し日射しが淡れたと見えて、さつきまできら〳〵搖めくやうに光の環を描いてゐた。すぐ間近の築地河岸から來る水の反射も、今ではすつかり翳つたやうに消えてしまつてゐた。それを見ると露子の心も何だか急に淋しくなつた。

露子はそのうち不圖書抜きの事を思ひ出して、また取り上げて一句々々暗記しやうとするやうに口の中で臺詞を繰り返しながら讀み始めたが、しかしいろ〳〵もの思ひに耽つた後の頭では、何うしても覺え込むことが出來なかつた。殊にこの『婆者舍』といふ脚本は、佛教で使ふ言葉や何かゞ澤山あるので、現代劇などよりも臺詞がみんな難かしい上に、地名や人名も耳慣れないものばかりで覺えにくかつた。

『ほんとうに厭になつちまふわね。松本さんは何うしてこんな難かしいものを書いたんだらう』

露子はちよつと甘へるやうな心持で、作者の松本が恨めしくなつた。で暫くさうして臺詞を口の中で繰返してゐた後で、もう諦めたやうにやゝ亂暴に書抜きをそこへ抛り出すと、ものうさうに欠伸をして、ゆつくり寢床から起き上がつた。

露子は起き上がつてからも、ぼんやり寢床の上に坐つたまゝ、何か考へてゐたが、やがて思ひ切つて立ち上がらうとして不圖枕頭のところを見ると、そこに今朝來た四五通の手紙が置いてあるのが目に留まつた。と、またそのまゝそこに坐り込んで、その手紙を取り上げてから、一通々々目を通して行つた。いつも大抵毎朝のやうに、極まつて配達される娛樂雜誌や婦人雜誌から問ひ合せの往復葉書が、今日も二枚ほど交つてゐたが、露子は『あなたの好きな男』と言つたやうな問だけ見ると、ちよつとすぐつたさうに笑つたまゝそこに抛り出した。そして一通々々見てゆくうちに、彼の女は最後に不圖差出人も何も解らない、妙な手紙があるのを見附けた。

それは小形の青い色をした西洋封筒に入つた、同じ青い色のレターペーパーに書かれた手紙で、それには唯短く、

『あなたに取つて舞臺は毒です。あなたはもう舞臺に出てはいけません。あなたは自分の命がおしいならば、舞臺に立つのをお止めなさい』

と書いてあるだけで、差出人の名も何も書いてなかつた。

露子は最初は京子が寄越したものではないかと思つて、ぢつと瞶めるやうにその文字を見たが、しかしそれは誰か男の書いたものに違ひなかつた。大貫ではないかと思つたが、しかし大貫の字とも違つてゐた。

『誰だらう』

露子は暫く首を傾げて考へてゐたが、何うしても見當が附かなかつた。と、そこへ婆やが俥の來たことを知らせて來た。

新京區公示第十九號

昭和八年十月一日施行新京區地方委員會委員及豫備委員總選擧ノ結果左ノ諸氏各頭書ノ委員ニ確定シタリ

昭和八年十月六日

南滿洲鐵道株式會社 新京地方事務所長 荒木章

區別	居所	氏名
地方委員會委員	常盤町二丁目五ノ一	宮城調明
同	羽衣町二丁目リ號	中山恕世
同	錦町一丁目三ノ二	山口義人
同	中央通九番地	五味武太郎
同	入船町四丁目元ノ二	沼田勇
同	老松町一六番地ノ二	大原萬千百
同	千鳥町一丁目三ノ二	得丸助太郎
同	中央通一八番地	勘崎仙英
同	日出町二丁目八番地	加藤金保
同	祝町二丁目一九ノ四	佐藤宇治太郎
同	千鳥町一丁目三ノ二	上田賢象
同	富士町四丁目一番地	採化南
同	日本橋通六〇番地	伊東正夫
同	祝町四丁目九番地	宛榮臣
同	三笠町四丁目三番地	劉鳴岐
同	日本橋通八五番地	黑田實
豫備委員	吉野町四丁目二五番地	王紹庭
同	日出町四丁目六番地	張惠卿

五相會議の中心點
國防、外交、財政の問題か
要は一九三六年の備へにあり
前途はや〻樂觀視

〔東京八日發國通〕國防外交並びに財政に關する基本國策樹立の第一步と云ふべき五大臣會議は既に二回に亘つて開かれた、その後鳩首協議を重ねてゐるが未だ意見の一致を見るに至らず、各閣僚ともそれぞれ意見の開陳程度に止めて居る模樣である、而して五相會議の内容はその影響するところ頗る大なるものありとして極秘にされて居るが一九三六年の危機に直面して日本は如何にこれに備ふべきかに就いて外交國防財政の諸問題に亘り種々なる觀點から論議されて居ることは想像に難くない、殊に從來の追隨外交を廢止して自主外交を以て國際場裡に臨むにはどうしても國力の充實を背景とさせねばならぬことは明らかであり、先づ既定の宏漠たる開國進取の國是を根本原則となすことに關しては意見の不一致がある筈はないのである、併しながら國防費と財政の調整問題等の難關が前途に横たわつて居るので五相會議が結論を得るまでには尚幾多迂餘曲折を見るものと豫想されて居るが今回の五相會議が原則的に基本國策の樹立にあるので、豫算に關聯する問題であつても細かい數字にまで觸れると云ふ樣なことは無いであらうし、政府首腦部では今後三回位の會合で大体の結論を得るものと見て前途を樂觀して居る

貴族院側から
五相會議への見解

〔東京八日發國通〕貴族院では五相會議の前途に關し左の見解を懷いてゐる

五相會議は一九三六年のワシントン、ロンドン兩條約改訂期を目標として非常時國策の大方針を決定する所に重大な意味を有するが此會議で荒木、大角兩相が國防第一主義を强調するに對し廣田外相は平和外交手段によつて非常時突破の餘地あるを主張し高橋藏相も外相の會見を支持したのは重大視すべき事である、國際情勢が今日のやうな場合に於て東洋平和の鍵を握る帝國の立場として濫りに外蔑を受けるやうな劣勢軍備で甘んずることは出來ぬ故相當の國防充實が必要で海軍第二次補充計畫も此意味で是非來年度より着手の必要があるが餘りに國防第一主義に捕はれる結果徒らに他國の感情を刺戟し平和外交工作の餘地あるに拘らず不必要な軍備を急ぐことは愼むべきだ海軍ではアメリカを陸軍ではロシアを假想敵國とし軍備を進めつゝあるかのやうに見へるが斯くては米露二國を敵とし引いては世界を相手に戰爭せねばならぬかも圖り難い、我國としてはあくまで平和工作を第一主義とし國防方針を決定すべく所謂外交軍備と併行し國際情勢の推移を見極め萬全の對策を講ずべきである

五相會議の對立防止は
首相、藏相の手腕に懸る

〔東京九日發國通〕五省會議は急速に結論に達する模樣で高橋、廣田兩相强調の國際協調平和主義と荒木、大角兩相の國防第一主義との對立が如何に進展するかは内閣の運命に懸り注目されてゐる、問題の中心は陸軍補起の資材整備費で高橋藏相の常に包藏せる財政國防費調和範圍内で軍部が收まるか疑問であり、荒木陸相は極東の平和維持に必要の最小要求と見て居り、此の點如何に妥協するが、高橋藏相は海軍第二次補充計畫は避くべからずと、諒解を與へてゐると傳へられてゐる、大角海相は國防の充實は、常に海陸提携を原則とするとて海陸兩案は不可分となし荒木陸相を支持して居る、此の間高齋藤兩相が如何に處するか興味を惹いてゐる

印棉不買問題でシムラ會議停頓
印度側の考慮を望む

〔東京八日發國通〕シムラ會商は印棉不買問題に關する兩者の主張對立狀態となつたので昨日の會商は九日に延期された會議の前途は早くも樂觀出來ぬ狀態で外務當局は此の點に就きあくまで左の主張を持して印度側の不當な要求を撤回せしめ日印兩國の互讓に依り問題を政治的に解決するやう印度側に考慮を促す方針で、焦らず罷せず〻道に對する態度を堅持してゐる

一、會議は日本の對印綿布輸出數量の統制問題及び印度側の綿布關税引下げを議題として先づこれを討議しその解決を見たる上他の問題に移る

一、印棉不買問題は今次交渉の成否に係る問題で同時に今次主題と別個の性質を有するもので之を綿糸關税引下げそのもの〻交換の項目とするを許さず

印度側焦り氣味

〔シムラ七日發國通〕日本の印棉不買は印度農民に非常な苦痛を與へた爲にこれがシムラ會商に反映して印度側代表は早くも焦り氣味で日本の最低棉買付量の承認を求めんとなつてゐるが、日本は關税引下げ一點張りで進んでゐる

印棉不買に印度農民が苦境陳情

〔シムラ七日發國通〕印度に於ける棉花の採取は愈々始まらんとして居るが之と共に日本の不買に依る農民の苦痛は益々顯著となつて來た、最近我代表部へ各地の印度人より不買中止に關する歎願書激勵文等の投書が頻々と舞込み代表部の人々を面喰はせて居る又シムラに在る各棉花協會代表よりも我民間代表に晩餐を共にし篤と懇談したいとの書翰が續々と來て居る一方七日ボンベイよりの入電に依れば棉花市場の人氣は最近頓に惡化し相場崩落の兆あり、例年なれば既に我棉花商より多數の出張員が各産地に來て作柄狀態を視察し買付け手配繰綿工場の運轉準備等も行つて居る時期であるが、本年は一人の日本人も奥地に入り込んで居ないので農民始め棉花關係者はあはて出したのである

第二次民間協議會席上
倉田代表堂々反駁
日本綿業界の現狀を紹介す

〔シムラ七日發國通〕第二次日英民間協議會は七日午前十一時からセシル、ホテル内の代表協議室で開會され、本日の會議に於ては前回の英主席代表リース氏の質問に對し、倉田主席代表から日本綿業界の主張を明かにし質問事項に對し一々反駁を加へると共に日英兩國營業界の見解の相違點を明確にした、倉田代表の說明要旨左の通り

一、日本紡績業の生産費に關聯し日本の勞働者の生活程度は近年急速に向ひつゝある、又勞働時間も平均八時間半で世界何れの勞働條件に比しても何等遜色がない

一、圓爲替の下落傾向は既に停止し現在は一點に安定してゐる以上、英國代表の云ふ如く今後圓爲替の變動が貿易上脅威となる懸念はない

一、綿製品の輸出量に就き割當制度を設定する案は英代表の主張する所であるが、日本棉業界は今や生産能力過剩の狀態にあり、對外輸出も到底現狀で繼續する事が出來ず、割當制度は俄に容認し得ない

以上三要點に亘り倉田代表は堂々日本棉業界の主張を述べ殆んど完膚なきまでに英代表の主張を論破した、リース氏は右倉田代表の反駁に對し重ねて英代表部の見解を陳述したが、七日は主として倉田代表の說明に終始し午前十一時五十分散會した、十日第三次協議會を續開し討議を續ける筈である

雜貨に對しても
數量價格の制限を提案か
我官民代表各協議

〔シムラ八日發國通〕シムラ會商日本代表部では八日日曜にも拘らず朝來異常な緊張を示し九日第六次會商の對策を練つてゐる、一方綿業關係の民間代表も朝から協議を續けてゐるが、雜貨關係の民間代表も亦五日の政府會商で雜貨類の輸出統制問題が提出されて以來、俄然緊張を呈し三宅政府代表も加へ、これが對策に關し具體的意見の交換を行つた、恐らく印度側はメリヤス硝子、陶磁器、セメント等に就いて價格及び數量制限を提案して來るのではないかと見られてゐる

紡績聯合特別委員會

〔大阪八日發國通〕紡績聯合會輸出綿糸布同業會では昨日聯合特別委員會を開催し十日東京で開催される中南米、エヂプト等の新市場開拓官民座談會に出席すべき阿部紡績聯合會委員長、山崎會長を中心に意見交換後、遣印民間代表より到着した第二次日印民間協議會報告書に基き今後の對策を協議した、その結果

一、現在印度の對英二割五分關税に對し七割五分は其の間五割の差で今回の協定により其の差を一割迄に縮少方努力せよと主席代表に訓電する

一、日印會商が滿足な協定出來ぬ場合には大日本紡績聯合會はあらゆる犧牲を拂つて印棉不買を斷然繼續する旨代表に通達の事

と決定した、尚英代表本國引揚げ說あるも紡績聯合會への情報では外交術策に過ぎぬと觀てゐる

印度代表政廳に具体案提出要請

〔シムラ七日發國通〕印度代表は印度紡績營業者代表に對し來る十一日迄に日印會商に關する明確な具体案を政廳に提出する樣要請した、右要請に基き印度營業者代表は七日朝來セシルホテルの一室に鳩首協議を續けて居るが、各代表間に議論沸騰し、容易に成案を得るに至らない、但し各代表共明日迄には關係各方面を滿足させる樣な成案を完成する意氣込みである

黄郛政權の確立に
對日感情緩和
近く奉天北平間に國際列車運行を見ん

〔天津八日發國通〕北支に於る黄郛政權の確立すると共に對日感情は漸次緩和し、支那軍不侵入區域接收後に於る日滿支間の不便を除くため政情の安定をまち、交通方面に於て一日一回北平奉天間の直通國際列車を運轉する案も次第に具体的となり、頭初の十月一日からの豫定通りには行かなかつたが、愈々關税問題及び治安維持に係る附帶問題の解決に伴ひ近く實現の運びを見る可く、更にこれに續き滿支間の郵便問題も國際郵便法とは別個にある特別の取決めを以て現行の不足税徴收を廢止するところ迄漕ぎつけるのではないかと觀られる斯くて黄郛政權により日滿支三國關係は先づ北平より正常の軌道に乘ることゝなつた

有吉公使 南京政府を訪問

〔上海八日發國通〕有吉公使は堀内書記官、有野通譯官を帶同して八日夜十一時南京に向ふことゝなつた、公使は十日國民政府に雙十節の賀詞を呈し、更に汪精衛とも懇談して十二日歸滬の豫定

今後の軍人の任務と覺悟（下）

陸軍大臣　荒木貞夫

戰鬪技能のみが如何に優秀であつても、精神の修練に缺くるところあつては皇國軍人としての資格を備へたものと謂ふことは出來ない是れ實に『勅諭』の聖旨に悖り、建軍の本義に反くものである、勅諭は忠節、禮儀、武勇、信義、質素の五德目と、之を一貫する至誠を以て精神とせられてある、此の聖旨を奉戴して日夜實踐するところに我が軍隊教育の根幹がある、加之、此の德目は又直に社會人としての教養を意味し、軍隊内に於いて先づ、之が實踐で鍛へなければ社會の中堅人として働く上に之を適用することも困難であらう、軍隊人といへば『兎角』粗笨、世故に慣れず、一般社會と協調し難きものゝやうに速斷される傾がある、我軍隊も古き時代にあつて此の種の批判が、必ずしも妥當を缺くと斷定することが出來なかつたであらうが、今や勅諭奉戴以來五十年の實踐と聖戰幾回の試練を經、幾萬の壯丁と起居生死を共にして、我軍人精神の渾成は到底昔日の比ではない、近來軍隊出身者に對する世評の多くは寧ろ「正直過ぎる」とか「融通の利かぬもの」とかいふ點に歸着する、更に又此等の批評の反面には一般社會の道德の水準が軍隊内のそれと相當の差があつて、軍隊出身者にとつて方今の『社會』生活に多くの困難を感するもの、あることを物語るのであるが、我等は軍人出身者が目前の必要に驅られて、一般の風俗と妥協するために之れまでの鍛錬の成果を失ふことなく、寧ろ進んで一般社會精神を淨化して軍隊精神との渾一に努力し、萬事を舉げて宏、献扶翼に歸一せしむる意氣込みを期待して已まない要するに今後に於ける我國民特に軍人に與へられた任務は大元帥陛下の親しく統率し給ふ神聖なる皇軍統帥の本源を確保し且つ光輝ある軍人精神の擁護と擴充とを僞すにある方今の如き時局に直面して特に其必要を强調しなければならぬ

事變以來の戰時給與令
平時の外地給與令に改正

〔東京九日發國通〕北支の我軍行動も終了し滿洲國々境一帶の軍事工作一段落を告げ殘るは國内の殘兵掃蕩のみとなつたので陸軍當局では之を機會に十月中の匪賊掃蕩と治安狀態を觀て事變以來爲しつゝあつた戰時給與令を平時の外地給與令に復せんとして居るが一時に全部實施は困難であるから一時臨時辨法を設け逐次實施することとなる模樣で豫算上は從來と大差ないが事實は滿洲建國事業に平變段落をつけ王道政治實現の階梯を進めるものと觀られる

北支の事態一段落で 我第一線部隊長城線に復歸

〔北平八日發國通〕方、吉聯合軍の中央軍改編交渉は何應欽、方振武間に着々進められて居るが、一方停戰協定線をはさんで對峙せる中央軍の軍事行動も八日拂曉を以て完全に停止されたので、我關東軍も方、吉聯合軍に對する消極の鋒を收め、第一線に活躍せる〇〇部隊及び〇〇〇隊は密雲に集結を終り八日朝を期し長城線復歸の行動を開始した

三和銀行新頭取中根氏 近日中日銀辭任

〔東京八日發國通〕三和銀行頭取に決定せる中根貞彦氏の日銀辭任は深井副總裁の歸任を待つてゐたが、近日中に辭任する事となり直ちに三和銀行創立事務に取かゝる模樣である

海軍側被告に 廿七八日頃判決言渡

〔東京八日發國通〕五・一五事件の海軍々法會議の判決は重大な支障なき限り最初の豫定通り今月二十七日か二十八日を判決日に指定の見込立つた模樣である

臨時議會を召集
增收米を買上げよ
陸相の米價問題對策

〔東京八日發國通〕荒木陸相が曩に齋藤首相並に高橋藏相に建言したる國策遂行に關する『內容』に就ては嚴秘に付されて居るが、陸相は右を建言の上焦眉を要する米價問題に就ては稻作は刈入時を控へて本年の增收は約八百萬石と豫想されるため、米價を此儘に放置せんが國防力の根源をなす農村から重大問題を惹起する事が最も憂慮される、よつて政府は差當つての應急策として貧農の手に米のある中に石當り卅圓見當を以て增收見込の米を五六百萬石各小作農から買上げ、農家の焦眉を救ふため一億數千萬圓を支出するやう臨時議會を召集して承認を求める事に就き重大獻策したるものにして、此應急處置を執りたる後明年度以降の恒久策を講ずべく、之は明年度豫算を解決する先決問題である旨力說した之に對し齋藤首相並に高橋藏相はまだ陸相に對し何等の回答をする迄には至らぬが、陸相は茲數日中には爲されるものとして待望して居る、萬一首相の回答にして滿足すべきものに非ざる『場合』陸相は重大決意を執らざるべからざるものと觀られるので、軍部側では其成行を重大視してゐる

減反案を後廻し
籾貯藏案の實現を期す

〔東京九日發國通〕米穀應急對策に就いては農林省、拓務省は勿論大藏省、内務省から果は陸軍省まで『乘出』し、之に政黨の鳴物入りで騷ぎ立つてゐるが、未だ何等效果をみるに至らず、出廻り期を控へ農林省は漸く焦り出して來た、卽ち應急對策の二つの中最も問題となつてゐるのは、減反案だが、該案は農林拓務兩省協議會、米穀顧問會議等を連續開催協議したが、原則的に減反の主旨に意見一致してゐるだけで、具体的な點に於ては反別の決定をみるに至らず、斯くて今後短期間の中に本案を得る事困難な事情に立至つてゐるしかも出廻り期を近く控へ若し現狀の儘で臨むなら米價の低落から米穀統制法が破綻の危機に曝される事は明瞭である、よつて農林省最近の態度は減反策は假に實現するとしても實施は明年に入つてからであり殊に細目に就いては尚研究協議の餘地あるので先づ減反案は後廻しとして第一に籾貯藏案の實現を圖り出廻り期に對處する方針を執り今月末迄には本案を得べく最善の努力を爲す事になつた、これが爲減反案成案を得る爲農林、拓務聯合會は當分打切りとし『近く』後藤農相は永井拓相と打合せの上これ迄の兩省聯合會で意見一致を見た籾貯藏案に就き高橋藏相の諒解を求める事となつた

軍縮會議の前途多難

〔ワシントン七日發國通〕ジュネーブの軍縮會議は各國代表が乘込み、早くも私的會商が行はれてゐるがドイツの軍備均等要求其他前途多難を豫想され米國は成行を重視してゐる

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	[illegible]
同 遠限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
カナゴンダ株	[illegible]

●米棉　棉花

限月	米棉	棉花
現物	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

▲上海標金　本寄 [illegible]　歩値 [illegible]

▲上海日本向　第一回 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]

▲上海倫敦向　賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲上海紐育向　賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲大連金鈔票　現物 [illegible]　十月十二日限 [illegible]　十月二十七日限 [illegible]　寄付 [illegible]　歩値 [illegible]

▲大連上海向　引値 [illegible]　高値 [illegible]　安値 [illegible]　出來 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替　第一回 [illegible]　第二回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式　大株 [illegible]　大新 [illegible]　同新株 [illegible]　鐘紡新 [illegible]

▲同短期　大新 [illegible]　鐘新 [illegible]　東新 [illegible]

▲大連株式　當 [illegible]　先 [illegible]　新鈔 [illegible]

▲大阪三品　當限 [illegible]　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　二月限 [illegible]　三月限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大阪綿花　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大阪期米　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

▲仁川期米　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

▲横濱生糸　現物 [illegible]　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲神戸豆粕　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]

▲カルカッタ麻袋　青筋 [illegible]　鐵筋 [illegible]　爲替 [illegible]

▲大連特産

●麻袋　現物 [illegible]　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　出來高 [illegible]

●大豆　袋込 [illegible]　十月限 [illegible]　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　二月限 [illegible]

●豆粕　現物 [illegible]　十月限 [illegible]　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　二月限 [illegible]

●豆油　現物 [illegible]　十月限 [illegible]　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　二月限 [illegible]

●高粱　現物 [illegible]　十月限 [illegible]　十一月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　二月限 [illegible]

新京市況

特産	現物	先物	出來
大豆	[illegible]	[illegible]	五車
高粱	[illegible]	[illegible]	五車
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]

錢鈔	相場
鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
哈大洋對金票	[illegible]
大洋對鈔票	[illegible]

蔬菜品評會の出品申込歡迎
地方事務所で受付
公主嶺農事試驗場で

第十八同蔬菜品評會第一區（新京、公主嶺、四平街）は二十、二十一兩日午前十時から午後三時まで公主嶺滿鐵社員クラブで開催される、出品物は一人にて

＝多數＝ 出品するも差支ないが、その數量は大根五本、人參九本、牛蒡十本、南瓜二個、小芋二十本、白菜二個、馬鈴薯十個、聖護院類三個といふ具合で其他も右に準ずることになつてゐるが、現品は十月十九日までに出品名、數量、住所氏名を明記のうへ新京地方事務所社會係へ持參することになつてゐるなほ審査は中本保三、村越信夫、岩崎元次、俵恒吉の四氏によつて行はれ

＝入賞＝ 出品は品評會に寄贈人賞せざる出品物は相當値段で賣却するか、又は現品を返送することになつてゐる

果報者、座談會が催される由

德川公
赤十字副社長
今夜着京

日本赤十字社副社長公爵德川圀順氏は赤十字社滿洲總本部ならびに新京支部觀察のため今九日午後七時三十分着列車で安東經由來京、ヤマトホテルに投宿、十日は午前中は新京神社、誠忠碑に參拜、關東軍司令部、執政府を訪問午後は大使館、海軍部を訪問後赤十字病院建設候補地を視察し後ヤマトホテルに於て支部內に懇談會を催し、十一日は滿洲國各部院始め各部および日本側各官衙を訪問、十二日は午前十時から新京商業學校講堂で社員授與式を行ひ、正午西廣場小學校で赤十字關係者招宴を催し、十三日午前八時四十分發列車で哈爾賓に赴き同地に十六日朝まで滯在同日午後三時二十五分新京歸着、同四時三十分發列車で奉天に向ふ豫定である

德川公歡迎
赤十字社支部

日本赤十字社滿洲本部總長菱刈大將新京支部長吉澤總領事の名により赤十字副社長德川公を迎へ十二日正午西廣場小學校講堂で午餐會が催される

天野辯護士身柄受取に
警視廳關口警部補等來京

天野辯護士の身柄受取りのため警視廳より派遣された關口警部補、山口刑事は昨八日夜着京、九日早朝より某所で警察、憲兵隊と天野辯護士護送に關し打合せをなしたが尙天野辯護士は今朝來富田憲兵特高課長より嚴重取調べを受けつゝある

今夜護送

警視廳の委託で新京總領事館花輪司法領事の拘引狀により檢擧された神兵隊の立役者天野尾雄（四一）氏は九日午後十時新京驛南行列車で警視廳關口警部補、山田巡査部長に護送される筈である

兒童慰安映畫
兩校で上映

滿鐵の第五十一回兒童慰安映畫巡映日割は九日室町校、十日西廣場校でいづれも午後一時半から開かれる、上映フヰルムは

一、漫畫ノラクラ二等兵、一卷
一、實劇町內安全　二卷
一、科學、長門の叔父さん　二卷
一、史劇、高山彥九郎　十卷

入場料は例によつて大人十錢小人五錢である

滿洲グラフ
驛構內で賣る

滿洲國總務廳庶務課弘報係では今回滿洲風物を題材とし寫眞グラフを編輯し隔月に一回發行し滿洲文化協會の手によつて一般に發賣すべく企て去月創刊號の發行を見た處滿洲紹介資料として最適で殊に旅行者の內地土產又は列車內の縉讀に手頃だと非常なる好評を得たのに氣を良くした同係では積極的賣捌法として今回驛構內でもこれを一部十五錢で發賣する事となつた

朝鮮人慰問團
報告座談會

北滿鐵路、吉長吉敦、滿鐵沿線各地の在滿朝鮮同胞の慰問を終了した在滿朝鮮人慰問團では來る十二日午後二時より新京普通學校階上裁縫室で團員、關係者約三十名集合し話

滿鐵修養團講習會
近來にない盛況
滿人や女性も加はる

七日午後一時から新京商業學校內で行はれた滿鐵主催の修養團第四回講習會は青木鐵道事務所長を初め田中營業長以下受講總數百七十九名の多數に上り、中には滿人賀嗣章氏女性九名加はり、講師坂本昌元氏の

＝指揮＝ の下に規律ある講習が行はれ前例にない好成績であつた、八日午後四時には西公園グラウンドで記念撮影をなし續いて修業作用に移つた、三十名の便所掃除の希望者を募つた處、これは又驚いた全會員の四分の三の百二、三十名總立となつてすゝんで便所掃除を申込んだ樣な修業振りで結局各班より三名づゝを班長が指名し殘りは全部講堂の床、硝子ふきと作業を分擔した、總てこうした

＝團員＝ でなされることは見習ふべきものがあつた、坂本講師に感想を尋ねたら朗らかに語つた

今までに見ない好成績でした、皆さんが何ものかを求めつつおります、この意志で所長の下で働かれたら滿鐵もより以上の仕事がなされるでせう、

最終の九日午後六時半全會員は團旗と、太鼓を先頭に掛け聲勇ましく新京神社に參拜、解散式に移つた、受講者代表の謝辭、坂本講師の挨拶天皇陛下、修養團の萬歲三唱をなし、解散式を終つた

滿洲山林協會に
軍の參加を希望

大同林業公司設立反對全滿林業組合聯合會は、八日に引續き九日繼續、仲介の勞を買つて出た、新京商工會議所石崎副會頭は九日午前十時から關東軍特務部を訪問、開業者の意見を傳へて善處方を希望すると共に滿洲山林協會に特務部の參加を希望後日を約して退出したが、一方各地代表者は午後十時から新京商工會議所に集合、今後の反對運動具体策につき打ち合せを行つた

雇員資格試驗
けふ七十二名商業校で
及落は追つて發表

滿鐵人事課の雇員資格試驗は大連、奉天、新京、安東、圖們の各地で行はれることゝなり、新京では九日午前八時から商業學校內で行はれた、當日の受驗者は甲種二十八名で算術國語、作文各一時間半に亘り零時半終了した、答案は本社人事課に送つたうへで登落を決定、月末或は來月早々發表の見込である、受驗者は中等學校卒業生、判任官二級以上の者を除く小學校卒業程度でこれに合格すれば雇員としての資格だけが得られたことになり、大抵合格後一年間位で雇員に採用されるやうである

拾得物を猫ババ

八日午後八時ごろ曙町附近を新京署員が密行中挙動不審の朝鮮人少年が徘徊してゐるを發見取調べると朝鮮全羅北道生れ住所不定朴基昌（一五）（假名）で同人は去る九月廿四日午前十一時ごろ東二條通六十二番地先路上で蛇腹式財布一個在中現金卅圓（朝鮮銀行券十圓三枚）郵便切手十枚（三錢）郵便貯金通帳一通印鑑（金菫彬）一個を拾得橫領消費してゐたことが判明した

客車內の
備品整備週間

最近夥しい激增振りを示してゐる旅客の爲滿鐵本社では今回これ等旅行者の便宜をはかる爲に客車內の備品を充分に整頓し從來旅客が往々口にしてゐた不便の聲を一掃すべく來る十一日より二十日迄十日間を客車備品整備週間とし必要備品の新設補充等をはかり旅行者へ積極的なサービスを行ふ事となつた

新京館燒失

九日午前零時五十五分ごろ市內大和通五十九番地新京館こと中島チルさん方の溫突から出火し一棟一戶を半燒し同午前一時二十分鎭火した損害五十圓原因は溫突の不完全からである

池畑自轉車店員
の惡事

市內東一條通二十一番地池畑自轉車商元店員森一郞（三〇）は本年六月から七月の間に同家の集金二百余圓を消費してゐるを家人が發見し新京署に告訴し目下取調中である

外交員が
集金拐帶逃走

市內日本橋通トンボ屋外交員川俣倉衛（二三）は七日午前中集金に行き正午ごろ一旦歸宅したがその後夜になるも歸らないため家人は不審をいだき各方面に問ひ合したところ大同學院から四百圓を集金し橫領逃走してゐることが判明し直に新京署に屆出た

鴨綠江の鐵橋
開かずの橋になるか
磨滅が早く經費が嵩むので

（安東發）明治四十四年十月架設竣工以來今日まで二十有五年の長年月、銀盤張りつめる結氷期を除いて每年解氷明の五月から其の巨大な橋姿を每日三回づゝ十字に開閉し上下する眞帆、片帆の賑やかさに視察旅行者の旅情を慰めてゐる鴨綠江鐵橋の第九ピーヤ（安東側よりは四つ目）は每回四五人の人力に依つて徐々に廻轉し國境風景に一入の趣きを添へてゐるがこの廻轉に依る橋基の接觸から磨滅し或ひは破損する率が頗る多くその修繕も並大抵のものでなく年々相當の經費を投じてゐるため朝鮮總督府當局でも此の點を考慮し橋の高い戌克の上下航には聊か不便を與へ且つ世上に喧傳されて來た國境名物の姿を急に消すことは遺憾だが橋基の保護上已むを得ぬとし且つは橋上交通の支障を除去するため開閉橋を明春以後休止することに九分通りまで決定を見た模樣である流石なるがために其の名を擅にする夜以上に知られてゐた鴨綠江鐵橋も開かずのとなつた暁は嘸かし各方面に多大の失望を與へるものと見られてゐるが果して開かずのになつて了ふかどうか……暫くは安義人士の秋の長夜を語るに相應しトピックとして賑ふ事であらう

海軍定期異動
十一月中旬實施

（東京八日發國通）海軍定期異動は十二月初旬に行はれるが本年は新艦隊編成期を繰上げて十一月中旬に實施される爲人事異動補者移動も十一月中旬となつた、大角海相は目下異動原案の作成中で十一月二日將官會議員各要港部司令官を召集し進級會議を開催し原案を提示し決定の上內奏を了もして十一月中旬發表の段取りであるが重なる異動の下馬評は聯合艦隊司令長官小林大將、橫須賀司令長官野村大將、吳鎭司令長官中村大將、三大將は軍事參議官に末次第二艦隊司令長官は聯合艦隊司令長官に異動を見るだらうと觀られて居る

扶余縣城にペスト發生す
哈市大恐慌を來す

（ハルピン八日發國通）五日北鐵南部線陶賴昭領事館警察分署より當地總領事館に左の如き報告があつた

去る九月廿一日、廿三日吉林省扶余縣城に於て眞性ペスト患者各々一名發生二十四日兩名とも死亡せり

扶余は特產物の集產地として最も交通頻繁なる土地で、ハルピンとは松花江を挾んで居るのでハルピン市民は恐慌を來して居る

（ハルピン八日發國通）眞性ペスト扶余に發生せりとの報に俄然緊張したペスト防疫委員會では直ちに新京民政部に照會せるところ目下取調中との報告あり末だ眞相判明せぬも同委員會では眞性と決定次第現在河川よりの防疫工作として上流よりの土船積荷禁止を即時一切船舶の航行禁止を斷行することになり右眞相報告の至急到着を待つて居る

長嶺縣下
ペスト蔓延

（ハルピン八日發國通）吉林省長嶺縣下のペスト患者は其後續出し初發以來患者十四名內死亡者十一名現在眞性ペストと目される者三名あり、省政府より現地へ防疫班が急行し撲滅に當つてゐる

日語科生の入學受付
一時間で締切り
ハルピンの日本語熱旺ん

（ハルピン八日發國通）當地における滿露人の日語熱は非常なもので、去る二日々本小學校內實業補習學校では日語科新學期生徒募集を開始せるところ、受付時間たる三時には既に申込者殺倒學校前に列をなしてゐる有樣で、受付を開始するや約一時間にして忽ち定員に達し、三日間の受付豫定のところ僅か一時間足らずにして締切るに至り、今更乍ら學校當局者を驚かして居る

フエーズラン

滿電支店發賣の
新型ラジオ

新京滿電支店では今度ベル、エヤ、ラヂオの新型を賣出した値段は五球百十五圓、六球百五十圓、七球百六十五圓で月賦扱ひにも應ずる詳細は電話二千九十三番か二千二百五十六番へ照會ありたいと

貸家貸間の
御用は

住宅難の市內にもボツ／＼貸間貸家の貼札が現はれはじめたが希望者は左記に問ひ合せると良い

貸間　朝日通り十七滿鮮伴付、賄付（自炊可）城內東三馬路カ

あすから
圖書館休み

新京滿鐵圖書館の秋季曝書は十日から十九日まで行はれるので十日から休館、二十日から開館する豫定

障子や襖の
貼り變へと
紙の値段

急に寒くなつて障子や襖を貼り變へねばならなくなつたが障子紙は一間用（二枚分）で機械スキ十五錢手スキ二十五錢市中至るところの文房具店紙屋で賣つてゐる

松茸の値段
グツと下る

秋のシンボル松茸も出盛りを過ぎて目下の出廻りは每日減少しつゝあるが、一ころ二圓五十錢から三圓もした松茸も今では上等物で二圓、鋤きやキズ物屑物で一圓、食卓を飾るにも手頃な値段となつたが百匁に付き大きい物で六七個小さい物で十個から十二個位ある、幾分遲いが松茸飯を家內一同で賞玩するのも良いだらう

各商店の
賣出し

▲加藤陶器店（室町公學校前）陶器火鉢賣出中、十三日迄容器用湯沸用等各種
▲パレー商會（日本橋通り）毛皮類二割引大賣出中十五日迄
▲金龍洋行（祝町二丁目太子堂）陶器燒物市開催中、十二日迄で全額拂戻、景品附で好評である
▲金城洋行（祝町二丁目）洋服店を開業、記念として大割引の高級洋服の注文に應じてゐる

燒物漆器の
大廉賣市
金龍洋行の奉仕

燒物漆器具の大店として周知の金龍洋行が七日より十二日まで太子堂で數千種に及ぶ陶漆器類の大廉賣市をやつてゐる、今回は開店一週年紀念の事とて茶器一組五十錢、有田燒急須一本十錢均一といふ安値奉仕的賣出しでなほ相當高級品も揃へてあり一般家具類に不自由を嘆ずる當地の事にて連日大賑を呈してゐる

長春寺の授戒會
十日で終る

新京曙町淨土宗長春寺では既報の通り八日から總本山知恩院特命布教師五島僧正を聘して授戒會を行つてゐるが每日午前九時から午後三時までの間連續的に法話があり檀信徒で賑つて居るがいよ／＼十日で授戒會を終ることとなつてゐる

常磐津溫習會
舞台稽古

既報の通り常磐津正菊師匠門下新京花街の大小藝妓百余名はいよ／＼來る十一日の兩夜長春座で秋季演藝會を開催するので九日早朝から長春座で舞台稽古を演つて薄ら寒い座內で汗を流して居た

宗像建築事務所
新京出張所開設

大連連鎖街に本店を有つ建築士工學士宗像主一氏は創業以來滿十週年其間設計監督したる大建築七十を數へ堅實なる事斷界に定評あるが愈よ店務を擴張し先に奉天千代田通り二二番地に出張所を設けたが今回更に新京出張所を城內四馬路二十一號に設置した因に新京に於ける同店の設計監督したる工事は興業會社ビル、中央通ビル、福昌八島通ビル、正金支店營業所、同附屬家、永樂町貸住宅、鴻業公司アパート、正金獨身宿舍、正金支配人、鄧支配人宿舍等々である

小林前公學校長
離京

永年の間新京公學校長として子弟敎育に盡力した小林治郞氏は、九日午後四時三十分發急行で官民多數に見送られ離京、一般市民に惜しまれつゝ出發した

貧困者救濟に
寄附

▲市內大和通滿蒙旅館こと菊地トシエさんは貧困者救濟金として金三十圓を九日新京署へ寄附した
▲鹿兒島縣生れ元國際運輸株式會社新京支店員岡倉賀氏も同じく金六圓を寄附した

四警部補
着任挨拶に來社

新京署へ着任した警部補宮越朝夫、同櫻井謙五、同近藤清同卜部義男の四氏は九日本社へ挨拶に來社した

國際汽船の
小牧丸發火

（東京九日發國通）目下兵庫縣播磨造船所ドツクに於て艤裝中の國際汽船所有の小牧丸（九千噸）は八日午後九時過ぎブリツヂから火を發し瞬く間に火焰に包まれ必死の消火も甲斐なくデツキから船室全部及び無線電信機等を燒きつくし同三十分鎭火した原因は不明だが損害約十萬圓で同船は八日を以て艤裝全部を終り九日試運轉を行ふ事になつてゐた優秀船である

明野附近で
特別航空大演習

（東京八日發國通）特別航空演習は空軍の精銳を集めて愈よ十日から十四日迄杉山航空部長統監の下に明野の附近で舉行されることとなつた、今回の演習には平壤飛行第六聯隊を除く外遠くは臺灣屏東飛行聯隊を始め內地各飛行聯隊所澤、下志津、明野各飛行學校から各種飛行機八十機が參加し九日中に全部勢揃ひしたる後明野附近で戰鬪演習を行ひ十日全部集中、十一日閱兵十二、十三、十四の三日間に亘つて空中戰鬪、空中射擊、空輪連絡十四日は壯烈なる空中大分列式を行ひ演習の幕を閉ぢることになつた

各府縣國
防團体を
全國的に統一

（東京八日發國通）滿洲事變勃發以來國防思想の普及、軍事訓練、國防研究、銃後の後援を目的として全國各府縣知事市町有力者等が主唱して國防協會、國防研究會が成立されて未だ成立を見ないのは東京、京都兩府、秋田、岩手、大分、宮崎の各縣のみで殆んど全國的に國防に關する團体が成立することになつたので各府縣國防團体有力者並びに軍部當局の間には各府縣の團体を全國的に結成するを考慮して居り、近く具体化するものと見られて居る

アフリカは語る
昭和新撰組
兩オールトーキー

長春座は今夜と明十日晝夜日活脫退七人組小杉勇島耕二佐久間妙子瀧花久子等主演のオールトーキー「昭和新撰組」ならびにパラマウントのオールトーキー日本字幕版のコロラドアフリカ探險隊冒險撮影血みどろな猛獸の鬪爭「アフリカは語る」を上映する大人八十錢、軍人學生五十錢、小人三十錢

慶立戰
雨で延期

（東京八日發國通）八日慶應對立敎第三回戰は雨天のため九日に延期された

ワールドシリーズの覇權
ジャイアント軍に歸す

（ワシントン七日發國通）ワールドシリーズ五日目の試合は七日午後一時半よりジャイアント先攻で開始され、巨人軍二回に早くも二點を得、六回更に一點を加へて優勝を豫想されたが、セ軍も又六回の裏に巨人軍投手シュマッヘルをノックアウトして四本の集中安打を放ちシュワルツの本壘打を加へて一擧三點を上げ同點となり、其後兩軍得點なく補回戰に入り巨人軍の猛打者オット自らリーグに於る二本目の本壘打を放つてジャイアントを勝利に導き、本年度ワールドシリーズの覇を一般の豫想を裏切り四對三でテリーの率ゆるジャイアント軍の手に歸した

人事往來

▲岡田忠彦氏（代議士）十三日午前七時來京ヤマトホテル十六日午前八時四十分ハルピンへ
▲貴族院議員一行　十日午前八時四十分ハルピンへ
▲德川赤十字社副社長　九日午後七時三十分來京
▲東京府滿蒙商業生十八名　十日午前八時四十分ハルピンへ
▲國[illegible]主催[illegible]　後三時廿五分哈市へ
▲廣島教育視察團二十一名　十日午前九時三十分[illegible]
▲貴族院議員十名[illegible]時四十分發ハルピンへ
▲青島中學校生十四名[illegible]前六時來京同日午[illegible]十分發南行
▲前田少佐（奉天兵[illegible]）八日午後三時廿五分[illegible]り來京
▲原少佐（憲兵分隊）[illegible]午後九時三十分吉[illegible]
▲森田領事（哈爾濱）八日午後四時三十[illegible]
▲佐藤中佐（線區司令）[illegible]日午前八時四十分[illegible]

けふの銀相場

鈔票對金票　[illegible]
現大洋對金票　[illegible]
國幣對金票　[illegible]
現洋對鈔票　[illegible]

慶安異聞 艶魔地獄（六十）

（舞上演映畫化）

玉水三郎

（畫）長谷川小信

侠客の同情（十）

「憎くき青山主膳、確に姉様を殺した敵。今宵酒に酔ひしれたを幸ひ、一思ひに刺殺し、返す刀に此身も自害して相果てん……唯残念なは此事を、一筆書残す遑のない事。定めし此身や、姉婿小島三平や一子十松の為に、お骨折り下さる唐犬の親分や、白山の久米の平内先生、並に三浦屋の親方様が此身の亡き後、早まつた事したとお悔みなさるであらう。然し今の場合、外に何ともする術はなく……何らぞ皆様お赦しなすつて下さいませ」

小石川白山と思ふ方、浅草新鳥越と思ふ方、吉原の三浦屋と思ふ方へ、一々合掌して其恩を謝した大淀の八重。

奥の室にはグウー〳〵といふ大鼾。憎い敵を一刺しにと、お八重は懐剣抜き放つて、足音忍んで近寄る。

六枚折の屏風を、魏と右手へ廻して、ズッと入ると高枕に寝入る青山主膳。

「殿様……殿様」

声を掛けて見たが、目の醒めぬ主膳は前後不覚。

占めたとお八重は、懐剣逆手に後に隠し、其枕許へ屈み腰に進み寄つて、立派な絹夜具の襟の辺りに、左の手を懸け、右手の懐剣取直して、主膳の咽喉を目懸けて、柄をも通れと刺し貫ぬく。

お八重は父高坂甚内から、薙刀の一手位は教えを受けてゐたが、流石が女の手業。驚て経験のあるお針や寺子の師匠とは違つて、武術の方は到底充分には行かない。其上酔ふ場合、多少狼狽もしてゐるので、手許は狂つて、斜に耳の下に外れた白刃は、枕許の三枚重ねを貫ぬいた。

我破と起上つた主膳。

「何者ッ」と一喝、見れば有明け行燈には、何やら衣類をかけて薄暗くしてあるので一寸判らなかつたが、それと気附いて、

「己れ不敵な女め」

白刃持つ手をグイと引附け、お八重の髻を掴んで引据えた。

「無念……口惜し」

お八重は残念ながら荒武者の為に引つ捕へられて了つた。

「誰かある、出會へ〳〵。宿直の者は居らんか」

三間を隔てた一室に宿直をしてゐた、用人下役井倉源太左衛門は吃驚して、

「素破一大事」と駈附ける。見れば主人がお八重を膝下に押へつけてゐる。

「御前、コリヤ何事でござりまするな」

「忠太夫を呼べッ、此女を縛り上げよ」

「ハツ、心得ました」

源太左衛門、お八重を引縛つて更に忠太夫を呼んで来る。

主膳は殊の外の憤怒、真赤になつてゐる。

「忠太夫、八重めは予を父高坂甚内の敵として、今宵従ふと見せて予が熟眠中を刺さんと致した。此上は尚實否を訊し、彼の古井戸に於て吊し斬りに致して呉れん。草々八重を四阿へ曳き行けッ」

「イヤ大胆な妖婦、斯様な者とは存じませなんだ。仰せの通り古井戸に於て、姉……」

「ア、コリヤ何を申す、姉が姉なら妹も妹、憎き毒婦である」

源太左衛門は縄尻を取つて、お八重を引立てる。忠太夫は手燭を持つて先に立つ。

主膳は急いで衣服を更ため、近く購ひ求めた新身の一刀。鞘輪もまだ新しいのを引ッ提て、悠々として縁側へ出る、沓脱ぎ石の庭下駄に足を降ろした時、袖垣の方に一つの黒い影が佇んでゐる。

新京日日新聞

何を畫策するか 丁超吉林に現はる
吉林省各要人と頻りに來往
吉林政界の謎！！

（吉林八日發國通）謎の人物丁超將軍が突如として吉林に現れた、曾つては東部沿線に於て反滿抗日の馬首を押し立て、長鞭一度あげたが、もろくも日滿正義の軍門に降り、執政の特赦で自由の身となり、野に下つて謹愼中の丁超將軍は數日前潛行して吉林に來り、醉仙飯店に僞名して投宿、極秘裡に熙省長や吉興將軍等要人の間を往來して何等か畫策をめぐらしてゐる模樣であり、種々の取沙汰が行はれてゐるがとまれ丁超將軍今回の出現は無風帶の吉林政界に大きな謎を投げかけてゐる

萬一の場合は
雜貨の統制も考慮
九日の會商に我が對策決定

（シムラ九日發國通）我代表部は九日の會商を控へて日曜日なるも會議對策を協議した今迄の印度側の出方を見ると綿布問題協議に際し他の雜貨統制に關して、日本側の言質を得る事を望んでゐるのは明瞭だが、雜貨統制は殆ど不可能に近いとの理由で拒否する事を建前としてゐる、若し印度が重ねて雜貨の輸出統制を要求すれば、この際一歩讓り

一、雜貨統制を出來るだけ考慮する

一、其品目は種々の事情で一々品目を擧げる事は絕對出來ぬ

と答へる事に方針決定す、當業者側も早朝から會議對策を協議の筈

引下げをなす一方一九二一年に指定された產業保護法の第八條を改正して爲替下落率よりの輸入品に特別稅率を課すべき法律案を五日の聯邦議會に提出し、英帝國との經濟ブロックの構成態度を明かにしたが右は印度、關領印度、

支那全國經濟委員會
外貨驅逐を聲明

（東京八日發國通）今回南京政府で組織した支那全國經濟委員會は國內綿業を統制し外貨を驅逐すべしとの重大聲明を發表した

商工省が
官民合同懇談會を開催

（東京十日發國通）濠洲政府は五日より英帝國特惠關稅のアフリカの英國領と產業統制法實施により邦品壓迫を企圖してゐるアメリカに更に濠洲が參加したもので、日本商品の海外市場の締出的傾向に對し、商工省では重大視しシムラ會議の成果を見た上新貿易策を樹立することゝなつて居り、目下吉野次官を中心として關係當局と協議してゐるが近く右に就き總體的な省議を開催の上、民間業者を問題別に招致して官民合同の懇談會を催すが明日開催の中南米市場開拓の懇談會は其第一次として重視されてゐる

五相會議の成行を重視
政友首腦部黨の態度を協議

（東京九日發國通）政友會では非常時國策樹立に關する五相會議の成行を重視し、刻下の大局に就き閣內對立が一歩誤れば內閣の運命に關するのみならず刻下の大局から默視出來ぬと黨首腦部はこれが態度を協議してゐるが、大体の意向は我國が聯盟を脫退せるは東洋平和保持のためで對外國策にもあるが如く世界平和は我國の根本方針で今後は列國と協力すべく此の意味に於て強いて外國と事を構えるは避くべきだとの意向が多數である

英印利害衝突の爲
會商必ずしも日本に不利ならず

（東京九日發國通）シムラに於ける日印會商に就ては最初頗る悲觀され外務省に於ても場合によつては日印兩國間に無條約國たるの情勢を招來するも已むを得ずとの堅き決意を以つて臨みつゝあつたが、愈々實際に交涉を開始するや英印側の連絡が亂れ勝になり形勢は七日迄に外務省に達せる情報を綜合するに日本の爲に差程不利でないことが判明した即ち

一、我國の最も惧れたるは英本國が印度に對し絕對的の支配權を有する爲印度側との折衝は結局徒勞に期するのではないかと考へたのであるが、其實情は必ずしも然らず印度資本の利害は英本國資本と相當程度に抵觸する爲印度側は英本國の意思通りに動いて居ない

一、英本國側でも頭初は自國の利益擁護の爲印度市場に於て英國品と競爭的地位に在る日本品は人絹及び諸雜貨等にも制限を加へんと策動したるも印度側は案外無關心の態度を示してゐる

一、今回の會議に提示せる日本の對案は印度側の豫想せるものより遙かに穩當なる爲印度側では斯かる程度ならば日本との妥協必ずしも絕望ならずとして歩み寄りの態度を示して來た

一、殊に印綿不買の影響は印度側に相當深刻なるものの如く印度內部の紡績業者と綿花栽培業者との對立を激化し政治問題化する形勢顯著となつて來た

斯くて英印側の足並み紊れたるに對し日本側は確固不動の態度を以て進んでゐる爲印度側としては我方に對し持出せる對案たる現在の綿布關稅七割五分を其儘据置き輸入數量割當を三億中方碼とすべしとの主張を漸次緩和せざるべからざるの實情に陷つてゐるものの如くである

印度民間當業者團体
犧牲となるを惧れ政廳に陳情

（シムラ八日發國通）來る十一日迄に日印會商に關する明確なる具体案を印度政廳に提出する樣、要請された印度貿易業代表は七日終日協議を續けたが、成案を得るに至らなかつた模樣である、尙ほ棉作代表は印棉不買決議の撤回に障碍を來した場合、棉作業者の損害をどうして與れるかと嚴重抗議を提出し一部產業の利益の爲棉作業が犧牲となる事に絕對反對を聲明し、又手織機業者も詳細に其特殊の立場を說明し綿絲輸入稅を無稅にせんことを陳情したと確聞する

農林省の減段案
各方面の反對で死產か

（東京九日發國通）農林省當局は別項の如く減段案を後廻しと爲し專ら籾貯藏案の成案を急ぐ事になつたが、減段案は軍部側より國防的見地から強くして猛烈な反對があつたのみならず高橋藏相の如きも財政的見地其他より頭初から反對し來つたもので、右案は結局死產に終るのではないかと一般に觀られて居る、政府當局としても減段案が相當各方面から反對するに鑑み之を來議會に提出せしめるに於ては豫期せざる波瀾を捲き起す惧あり、來議會へは提出せしめざる方針の如くである

一億六千三百萬圓を限度に預金部に公債買入權限

（東京八日發國通）大藏省預金部では過般の運用委員會で一億六千三百萬圓限度の公債買入れの權限を得、之に基いて既に三千萬圓の公債を日銀より買入れたが殘餘の一億三千三百萬圓中一億圓は十一月中旬發行の新規公債を引受けるに內定したなほ新規公債發行額は二億圓に內定して居り日銀と大藏省預金部で一億圓宛引受ける譯である

米穀對策問題を改めて四相會議で協議

（東京八日發國通）米穀對策樹立は極めて緊急重大問題で荒木陸相は軍部獨自の米對策試案を齋藤總理に建策したと傳へられ居り、閣內に於ての米價引上、籾貯藏作付反別制限案、植民地米移入統制の各具體的方策に就いて夫々對立的意見があるので齋藤總理は此の點を憂慮し米價問題に對し統制ある國策の樹立の必要を痛感し目下審議中の國防、外交、財政の四相會議が結論に到着するを待ち近く米穀に關する根本國策に就き齋藤、荒木、高橋、後藤、永井の四相會議を開く筈である

第四十七次國務院會議

第四十七次國務院會議は九日午後二時より同會議室に於て開催左記二議案について審議を行ひ閉會後午後四時より滿洲國全貌、明け行く滿洲、娘々祭等發聲映畫の試寫を行つた

議案

一、觀像台完成の件（實業部）

二、北滿特別區特別會計短期借款に關する件（總務廳）

外人事數件

經濟懇談會 來月開催

新京經濟懇談會は十日午後一時から新京商工會議所で開催されるはずであつたが都合により無期延期來月開催することになつた

日印通商暫定取極
ロンドンで公文交換

（東京九日發國通）外務省は九日、日本印度間の通商に關する條約の效力存續に對する暫定取極めの交換公文を公表すると共に次の如く發表した

帝國政府は日印間無條約狀態の發生を極力防止する爲爾來英印兩國政府と新條約締結の爲の商議開始方につき折衝を重ねたる結果、英國政府は印度に於て本件の會商を行ふべき事に同意なる旨印度政府の希望を通達し來つたが會議開催の九月廿一日以後現行條約失效期日たる十月十日迄の短期間に本件交涉の成立を見る事到底不可能なるに鑑み、帝國政府は現行條約の施行より新條約の效力發生に至る迄の間の無條約狀態を避くるため、日英兩國間に暫定取極め締結に關し在英大使をして英國政府と交涉せしめ居りし處、今般右取極めに關する協議整ひ、十月七日ロンドンに於て松平大使と英外相との間に公文の交換を了した本取極めの要旨は

一、本年十月十日より效力を失ふべき日印兩國間現行條約が右期日より一ヶ月の期間效力を存續すべきこと

二、右期間中日印兩國は相手國より現に輸入せらるゝ物品に對する關稅を据置くこと

三、日印通商關係に關する新たなる協定が本年十一月十日に至る迄に締結せられざりし時はシムラに於て兩國代表者間に取極めらるべき條件に從ひ適當の期間之を延長することを約するにある

電電會社のアナ採用試驗
應募者忽ち殺到

（大連九日發國通）滿洲電信電話株式會社營業部では新興滿洲國に於ける放送事業の飛躍と進化を圖る前提としてアナウンサー三名を採用する事となり、專門學校以上卒業を條件として去る九月二十九日より本月五日迄第一次アナウンサーの募集をなしたが、何しろ新職業の事とて應募者殺到し締切期日の五日迄に帝大卒業の者三名の他各私立大學專門學校卒業者合計五百九名の應募者があつたので、明十日午前九時より大連局支社々員養成所にて試驗を行ふことゝなつた

新京金融組合 九月中業績

新京金融組合の九月中業績は同月中組合員二三名增加、一名脫退、現在二五二名、出資口數一三三口增加、三口減少、現在一三〇〇口、預り金預り高三三一、七三一圓、拂戾高二四、九二三圓、現在高六一、五〇九圓、貸出金、貸付高一五五、四八二圓、回收高一一八、六四九圓、現在高一九三、六二三圓、內譯貸下資金貸付九三九五三圓、低利資金貸付九九六七〇圓、九月に入りて低利資金當組合割當十萬圓なるに既に月中旬にて九九六七〇圓の貸出をなし資金不足に付き聯合會より十萬圓の借入をなし貸出に應じつゝあり、其の利用者益々增加し、之が日理事者は目を廻し居れり、貸出と新期加入申込者にて每預金も小口の貯金は益々增加し來り便利なるため預金者を增し組合員の希望ありて小切手付當座預金を開始すべく種々準備中なるため本年末迄には實現し金融組合の小切手が市中に廻ることも近きことならん、當座預金利息は日步六厘乃至七厘の豫定にて滿日正隆以上にして百圓以上より金利を付すため相當の商人のためには便利ならん

今頃の溥執政
御日常について（三）
執政府諮議 中島比多吉

又極めて御慈愛深く以前から左右に奉仕して居ります舊臣等に對しましては特に何かと御心を配ばられますので舊臣一同は常に其隆恩に感激して居りまする次第であります

曾て旅順に御滯在中老臣羅振玉氏が病氣に罹りました際は執政閣下親しく之を病床に御見舞下されましたので、羅振玉氏は恐懼措く能はず感極まつて泣いたと云ふ事で有ります、執政閣下が人情に御厚い事は日滿人を問はず全く同樣でありまして、故武藤元帥に對しましては特に御親み深く其人格に對し深く敬愛して居りました、最初武藤元帥重態の趣御耳に達するや直に御名代を差遣して御見舞下され、次いで薨去の報に接するや側の見る目も御痛はしき程御落膽なされました、武藤元帥の告別式には特に式場に御親臨なされましたが、最初は御自身祭文を御朗讀の豫定で有りましたが、其の御際になりまして悲嘆の餘り祭文朗讀に堪えぬとの事で遂に府中令寶熙氏に代讀致させました、又人民の災難に對しましては內外國を問はず深く御同情を垂れらる、先年東京の大震災の際の如きは當時御手許御不如意の折柄にも拘はらず、巨額の義損金を御寄贈になり、其他陝西省の旱魃、漢口の水災等に際しましても御苦しい中から或は御召物の毛皮を賣却し或は御所有の家屋を御賣拂ひになり、巨額の救恤金を御下賜になりました事は其當時已に世上に喧傳されました通りであります

又執政閣下は本年二十八歲でございまするが極めて英明に渉らせられて居ります事は一度謁見し親しく溫容に接した人々の等しく驚嘆する所であります、執政御就任以來夙夜政務に御精勵になり、王道政治の徹底平和樂土の建設に向つて渾身の御心血を御傾倒遊ばされつゝありますが新國家の施政方針等に關しましても極めて崇高なる御理想と堅固なる御決心を御持ちになつて居りまするが、執政閣下が日滿兩國の關係に就きましては極めて徹底せる御考へを御持ちになつて居る事に就きまして最後に一言御紹介申上げ度いと思ひます

執政閣下は滿洲事變以來日本が多大の犧牲を厭はずして滿洲國建國に寄與し爾來引續き擧國一致熱烈なる援助を與へつつ有る事に對し深く感謝しつつ我が忠勇なる將士が生命を賭して奮戰勇鬪、先には暴戾なる軍閥を遠く外に驅逐して我が三千萬の民衆を水火の中より救出し、更に反軍匪賊を掃蕩して滿洲國の治安を安全ならしめました事に對しまして衷心より深く感謝して居るのであります、而して日滿兩國の關係に就きましては下の如く仰せられて居ります

世人は好く日滿兩國の利害が一致して居るが故に親善提携して行かねばならぬと云ふ、併し自分は此言葉には滿足を表する事が出來ない、何故なれば利害が一致して居るか故に提携すると云ふならば、萬一利害か相反する場合は離れねばならぬ道理である、日滿兩國の關係は如斯薄弱なものであつてはならぬ、又即ち日滿兩國の關係は利害を超越して同生同死である故に如何なる場合に於ても利害を離れて精神的に結合し、日滿兩國が生死を共にするの覺悟がなくてはならぬ斯くして初めて日滿兩國の徹底的融合が出來る眞に兩國の共存共榮の實を擧げる事が出來るのである」之は執政閣下の衷心からの御言葉であります、執政閣下は此の如き信念の下に日滿兩國の徹底的融合提携に向つて熱烈なる御希望と堅固なる御決心を御持ちであります

執政閣下が斯の如き御考へであると云ふ事は我か日滿兩國の最大の幸福でありまするとともに同時に東亞永遠の平和の爲め誠に慶賀に堪えざる次第であります（終り）

自治委員の人選全く內定
日本人の參加は次回から
愈よ近く正式發表

議決機關として生れる新京特別市自治委員會の成立は滿洲國としては最初のものであり今後の市政上に及ぼす影響も尠くないので、注目されてゐるが、これが自治委員の人選について市政當局では極秘裡に詮衡中のところいよいよその顏觸れも內定し、近く民政部の認可を經て來る二十日過ぎには正式發表を見ることゝなつた、選ばれた自治委員は全部で九名、いづれも特別市內に居住し特に德望ある滿人で日本人の參加については特に注目されてゐたが課稅關係その他から此度びは一名も加はらず次回から考慮することゝなつた

大西部隊 匪賊李王書を急追中
敵は七馬架附近で敗退

（チチハル九日發國通）去る五日木蘭縣城の警察隊と合流し縣廳を襲擊し、久泉參事官を拉し囚人を解放、更に縣廳を燒拂つて退却した匪賊李王書等四十名は急追中の我大西部隊の爲七日午前七時巴彥北方六里七馬架附近にて徹底的に掃蕩され敵は遺棄屍体一五捕虜二名を殘し潰走したが、大西部隊は更に前進追擊中である

大山匪 滿洲國に歸順を誓ふ

（ハルビン九日發國通）豫てより歸順を申込中であつた大山匪百十四名は六日午後三時方正城內に於て武裝解除し、滿洲國に歸順を誓つた

山內總裁 社業視察旅行

（大連九日發國通）山內滿洲電信電話會社總裁は十四日午後四時二十分發列車にて黑岩秘書、中田技術部長等を帶同奉天、新京、ハルビン、チチハルに於ける同社の事業巡視の途に就く筈である

協和會常任理事 保々氏辭任

滿洲國協和會常任理事保々隆矣氏は先頃度々辭意を洩して居たが九月末日限り同會を退いた同氏の主唱した建國記念日滿協和會館設立に就き內地で同氏の手に集つた四十餘圓の寄附金は協和會中央事務局次長に引繼いだと

新京郵便局異動

新京郵便局の郵便課長は九日付を以つて左の如く更迭された新京局現課長武林勉氏は大連西廣場郵便局長に榮轉した

任大連西廣場郵便局長 武林勉

任新京局郵便課長 大連中央局郵便課長 伊藤台

東亞產業 近く本城ビルへお引つ越し

協和會中央事務局內に假事務所を設けて事務をとつてゐた東亞產業協會ではかねて新築中であつた中央通十二番地の本城ビルも五月以來竣工を急いでゐたがいよいよ完成、來る十五日には事務所を新建物に移ることになつた、なほ同協會では第二回滿洲市場紹介展覽會を來る二十四日新京出發福井市を振り出しに全國的に開催することゝなつてゐる

學術調査團 十一日奉天で解散

滿蒙學術調査團は十三日歸京して解團式を行ふ豫定であつたが都合により十一日奉天に於て解團式を行ひ自由行動をとることに變更された

江部女學校長挨拶に來社

新京高等女學校長江部易開氏は去る七八の兩日擧行した同校創立十周年記念式が豫期以上盛大に始終したので九日感謝挨拶に來社した

奥平廣敏氏 十一日午前に赴任

新京取引所長奥平廣敏氏は哈爾濱取引所長に聘せられいよいよ來十一日午前八時四十分發列車で家族同伴同地へ引移ることゝなり九日暇乞挨拶に來社した

安東高女 十周年記念式

（安東發）榮ある安東高等女學校創立十周年記念式は晴れた好晴の七日午前十時より同校講堂に於て左記次第により擧行されたが來賓、父兄母姉等の參列者三百余名に達し最も嚴肅裡に執行された、

四平街 飛行隊の地上勤務演習

（四平街支局發）八日午前十時頃秋空高き市の上空に銀翼を輝かせつゝ陸軍戰鬪機〇〇機は當飛行場に到着したが同日關東航空〇〇〇隊原田大尉以下の將校〇名下士〇名航空兵〇〇〇名も來四、當地飛行場附近に於て九、十日の兩日間に亘り初年兵教育の地上勤務演習を行ふと

道德講習會

（四平街支局發）萬國道德會四平街分會に於ては這回歸女子に對し道德的觀念の養成並に本會の趣旨普及の爲臨時道德講習會を去る九月五日より向ふ四個月間の予定で開催十八才以上卅五才以下の學識ある婦女子二十九名を招集同分會張先良講師として講習しつゝあるが可成りの受講者あり相當の成績を收めてゐる

秋田縣の大火 三百八十戸全燒

（秋田九日發國通）昨日午後八時十分秋田縣舟川港町から發火し目拔の場所三百八十戸全燒した

天氣と氣溫

けふの天氣北西の風晴、九日の氣溫、最高十三度二、最低四度九

公示

新京上下水道工事受付ハ工事期ノ關係上昭和八年十月十五日迄トス

昭和八年九月二十七日

新京地方事務所長 荒木章

范家屯區公示第十三號

昭和八年十月三日施行范家屯區地方委員會委員及豫備委員總選擧ノ結果左ノ諸氏各頭書ノ委員ニ確定シタリ

昭和八年十月八日

南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長 荒木章

區別	居所	氏名
地方委員會委員	范家屯驛構內	小松六郎
同	北大通大號地	西村金次郎
同	南大通南七〇號地	池部才次
同	北一〇號地	王襄臣
同	南五號地	程慶臨
同	北二一號地	韓宗源

そろ／＼出初めた 秋から冬への果もの類
山口から密柑の見本が着いた 値段は安いらしい

冬の夜にカルタの疲れや一家團欒の双六遊び解後の摘み物に歡迎される蜜柑は、いよ／＼昨日今日から店頭に現れたが、目下新京に入荷されてゐるものは主に山口縣の溫洲物で未だ走りのお祝儀相場のため幾分高く試驗入荷のため八箱だけであるその卸相場は特等物一箱（六貫入）八圓、並等七圓五十錢、一等六圓乃至六圓五十錢で、小賣相場は百匁特等二十錢で、甘味多く粒も揃ひ肌頗る良く品質は良いが、未だ色が充分出てゐないため酸くはないかとの懸念から賣行き惡く、昨年二十五錢だつたが今年は五錢値下げしたものである、尚市場は百匁十八錢で賣つてゐる、又出盛中の柿は百匁二十錢樽拔き柿は來月にならねば出廻らぬと

栗ぬくーい
百匁上物二十三錢 廿栗太郎は大賑ひ

滿洲名物、吾等が街の風物詩である「クリぬくーい」はいよ／＼このごろ出初めたが、今年の新栗は目下のところ入荷四百五十俵余（一俵百五十斤入）でその中廿栗太郎の分が三百五十俵、出廻りは北支の動亂はあつたが影響なく、例年通りの出廻りである、相場は新栗が支那人扱ひ百匁二十五錢、廿栗太郎の扱ひが古栗二十錢、新栗並二十三錢、新栗一粒撰り二十八錢で、今出廻り增加と共に日に日に安くなる見込みである、夜の街に白い溫氣をたてゝる「クリぬくーい」は、今月末から來月にかけて益々多くなると共に相場も二十錢から十五錢位にまで下る見込みである

早咲きの菊
顏を出す

城内、東六馬路執政府前岡田昇一氏經營の新京花園では二千株からの菊を栽培してゐるが最近早咲きの白玉蓮が咲き出して市場にぼつ／＼見へだした、昨年は日本人の技師で失敗し今年は滿人の專門技師によつて栽培され非常な出來であつた、相場としては去年と大差なく、安くはあつても高い樣なことはないと、小賣で一輪二十錢見當で買へば高買ひでない、一鉢三輪咲いておれば鉢ぐるみ六十錢から七十錢見當です、これは早咲きの分であつて一般に多く出るのはどうしても明治節前後で花を買つて歸へる手に雪の降りかゝるのはよく見うけられます、菊の外に冬の花としては君子蘭、アマリリス位のものでこれはユリの樣な花で今頃つくつて正月頃出る花です

ボーイの惡事

市内東一條通十五番地赤玉カフエーボーイ寢室で同家ボーイ袁金革氏が去る二日洋服ズボンポケツトに現金二十圓を入れてあるを何者かに竊取されてゐるを發見し新京署に屆出た、同署で捜査の結果同家ボーイ跳鶴鈞（二五）の所爲と判明し、九日吉林から歸宅した處を逮捕した

朝鮮人慰問團
室町校で慰安劇

在滿朝鮮同胞慰問團一行三十名が十二日午後二時から普通學校で報告、座談會を開くことは昨報の通りであるがなほ一行は同日午後六時から室町小學校講堂で映畫會、講演會、兒童劇（朝鮮語）等を一般朝鮮同胞に慰安公開をなす

金泰荒し
捕はる

九日午前十時ごろ新京署員が城内中興客棧前でラクトーゲンを所持した擧動不審の滿人男二人が通行してゐるを發見取調べると奉天省生れ揚廣柱（二八）河北省生れ陳英（二四）で一日から毎日市内日本橋通金泰洋行に客を裝ひ、食料品部で店員の目を盗み味の素を初め食料品を十八回に亘つて竊取し城内に持込み支那人飲食店に賣却してゐたことが判明した

新京鐵嶺間
汽動車增發か
鐵道事務所で目下調査中

最近新京鐵道事務所管内各驛における乘降旅客が著しく激增し殊に新京、四平街間の增加振りは物凄く新京着午前八時半の列車の如きは通學生並一般乘客で車内はいもを洗ふ樣な大混雜を呈し乘客は非常に迷惑を蒙りつゝあるので同事務所旅客係ではこれの緩和策として去る七日より新京、四平街間に臨時輕油動車を發車せしめてゐるが燒石の水で未だ充分なる緩和不可能の爲此度は大々的に列車の增發並增結を行ひ旅客サービスの萬全を期すべく關係では新京、四平街、鐵嶺等に於て一日中の確實なる乘客人員を調査することなり旅客專務及客荷扱車掌に命じて各列車毎に各驛發着の際該列車三等旅客の現乘車人員の調査を行ひ、該三驛に報告し又備報に接した各驛では毎日正午（二十四時）を期して各旅客人員を取纏めて旅客係に通報し其の結果によつて增減を確定する筈である

八島通りの郵便局
十五日店開き

最近の著しい人口、市街の膨脹に鑑み新京郵便局では支局の新設を八島通に決定し老松町福昌公司内半分を借り受け着々改造中であつたが此程これの完成を見たのでいよ／＼來る十五日より郵便事務總ての取扱を開始する豫定である

關東軍新廳舍
十六日定礎式擧行

關東軍司令部では來る十六日新廳舍玄關横で定礎式を擧行する、當日は菱刈司令官始め、司令部各局、工事關係者、技師、技手、諸員入等多數參列するはず、礎版（金屬製）には關東軍要人、工事關係者の銘を司令官の手筆を彫刻しこれを鎭明水入に保管格納されるものである

普通學校
父兄會幹事會

新京普通學校父兄會幹事會は八日午後二時半から開催されたが出席者少かつたのと時間の都合によりたゞ役員の改選だけで議案の協議は次回に延期した、改選の結果は會長金東晩、財務幹事金昌東、庶務幹事鄭恒峯の諸氏が選ばれた、なほ當日擧げてゐた議案としては

一、運動場周圍の木柵工事費寄附募集の件
一、寛城子、南嶺分教場設置歎願の件
一、教職員、父兄の懇談會開催の件

等で第一項の如きは授業時間休み時間の區別なしに運動場を横斷通行し甚しきは車馬を引き入れ兒童の教育、運動上遺憾の點多い、第二項の理由としては寛城子、南嶺には適當な學校がなく困難を感じてゐる

盗まれたコートを
賣りに來てビツクリ
婦人コートを續る
ナンセンス劇一くさり

質流品を賣却すべく買手を求めてゐる内はからずも本年二月盗難にかかつた御富人の家と知らず持ち込んだナンセンスがあつた……本年二月二十六日市内祝丁一ノ七質商博多屋に婦人用防寒コート外數点を

『入質』した者があつたが、同品は流質期が來ても受け取らず本年六月流質品として賣却したが、コートのみが大きく普通人に向けられず同店でも困つてゐたが幸ひ知人市内三笠町某婦人に賣却方を依頼した同婦人は大女を捜してゐる内東一條通木村ハルコさん方に持ち込み買方を賴つて品を見せると木村婦人は驚き「これは私の品で本年二月二十六日盗まれたのですが」と直に右の旨新京署に屆け取調べると前記の

『事情』が判明した目下同コートにより犯人捜査中である

全滿聯合青年團
昨日發會式

全滿聯合青年團同志會は八日午前六時半新京神社で結團式を擧行、安東、奉天、大連其の他各地から代表者二十餘名參加し井上神官祝詞を奏し、宣誓式を行ひ理事長には荒木旭方事務所長これに推され誓言をなし、御神酒をうけ終了した

待たれた秋が來たが
貸家は出來ぬ
あつても疊五六圓

新京の住宅難は今年の新築家屋で緩和されるだらうと豫想されたが月に日に殖へ行く人口の方が夥しく

『依然』住宅拂底の姿である、舊競馬場跡に建てられた商店向の店舗は櫛比したが周圍の状況が商賣よりも貸間として方が有利なので申合せたやうに各戸四疊半乃至六疊ぐらひの間仕切を設け小卓子一脚に木製寢台ぐらひをつけ四十五圓五十圓ぐらひで貸してゐるそれが借り手澤山でなか／＼需要を充たすに足らぬ有樣である、これから寒くなると採煖に多くの費用を要するので一つの家に多數の人が集つて經濟調節をはかる慣習があり、長春時代には結氷中空家が

『出來』たものであるが、この冬は嚴寒期に入つても空家などは出來ないであらう

兵士ホーム慰問團から
第五信（十月三日）

承德の秋は特にもの靜かです其の昔北狄の中央侵略の秘懐を練つて幾度か其の鋭鋒を向けた事でございませう今は熱河樂土建設の發祥地として省政府の五色の旗が翩翻として流れ、住民も夢圓かなものがございます一通り御慰問も終りましたので直ぐ古北口に參りました

此處の御慰問は全く思ひ掛けない兵隊さん達なので、特に滝米の珍客扱ひにして戴いて大もてでございました、陣中では「兵士ホーム遊び」と云ふ私達の考案に依る獨特の遊びを致しました、これも大歡びでした、いづこも同じで陣中での御話はそれは／＼澤山伺ひました後で又ゆつくりと御話申上げます

今日は軍用トラツクで承德から凌源まで滞るのです、又山坂を越へ、峯又峯を渡つて嶮しい山道を行きます、五名がトラツクの運轉台に一人宛乘せて戴きましたがさきほどから雨が降り出して運轉台の硝子が生憎こはれてゐるので濡れ乍ら熱河の山河と御別れしてゐます今一つの山の下で一休み致しましたトラツク平台が婉々たる長蛇の列なして行く樣は實に壯觀でございます

寒さが襲ひ寄りました
毛皮の御用意は？
行商人にだまされぬやうに

寒くなるにつけて皆さん毛皮をお召になりますが、それにつけ込んで毛皮の行商、露店商がだん／＼殖えて參りますが、よくあることで、口のうまい商人にだまされぬ樣お互ひ注意しませう新京には大利公司、バレー商會、エヌ、エムペトロフ商會等あるが新京日本橋通り二十九番地の毛皮專問商大利公司の主人に今年の毛皮の大樣について尋ねたら次のやうに話した

大体において去年と大差ありません、でも中でも狐の襟巻きは米國仕入で爲替の關係で先物高になります、十五日頃からハルビン在荷の品物が三割方暴騰しました、これは同業者の豫明しない暴騰で面喰つてゐます去年の爲替關係で仕入を手控へてゐた爲に需要がさみに增加した加減です、仕入れが高ければやむを得ません、小賣の方も幾分高くなければなりません私の處では當分は八月頃の相場でお分ちします、素人でも容易に品物の良否の區別はわかりません、先づ良いものは兎でも、狐でも概して脂がのつてもろいものです、腹の部分は纖維が少くひきがないです夜店、行商では店舗で賣れないものが出されるので、要は信用のある店でお買ひになるのが一番安全です

大利公司では顧客に對して毛皮についての一般智識をさづけ市民に奉仕をなすと

市營住宅
近く竣工

特別市政公署の市營住宅建築は最近ずん／＼進捗し、今月下旬から來月初旬つかけて百五十戸とも漸次出來上ることゝなつたので近日中に一般から正式借入申込を受けその上で公平に抽籤することになつた

乘車驛のあやしい
ペスト患者

七日午前十時五十分新京驛發ハルビン着列車中にペスト疑似患者が乘車してゐるを五家驛で乘務員が發見しハルビンに到着すると共に中央醫院に收容目下動物試驗中である旨ハルビン特別市政公署から民政部衛生司に通電があつた右患者は滿人王某（四〇）で王が乘車した驛を目下ハルビンに照會中である

縣參事官の入縣成績
豫想外に良好
餘すは十七縣と熱河のみ

建國以來地方行政の指導者として各縣に入れる縣參事官は其後幾多の犠牲者を出しながらも滿洲國建設の爲、決死の覺悟を以て續々邊境にある縣に乞入縣を續けて苦り現在に於ては既に奉天省全縣、吉林省卅三縣、黑龍江省卅八縣に入り餘す所左の諸縣のみと云ふ豫期以上の好成績を示してゐる

△縣參事官の赴任を見ざる縣

吉林省　汪清、延吉、農安、楡樹、長嶺、扶餘、饒河、撫遠、乾安の九縣
黑龍江省　訥北、佛山、烏雲、奇克、呼瑪、鷗浦、漠河、遜河、の八縣
熱河省　全縣

大同學院第二期生
任地割當決る
今後は二部制採用

大同學院第二期生百九名の卒業式は來る十三日午前十時より同校内に於て擧行される事となつたが卒業生の赴任割當は左の如くである（數字は人員を示す）

任地	人員	任地	人員
外交部	一	交通部	五
文敎部	五	司法部	二
實業部	九	財政部	三
土地局	一	新京特別市	二
法制局	二	監察院	一
總務廳	三	大同學院	一
民政部	八	奉天省公署	六
奉天省内各縣	一四	吉林省公署	六
吉林省内各縣	三	黑龍江省公署	二
黑龍江省内各縣	三	熱河省公署	二
熱河省内各縣	一三	興安總署	七

尚今後は二部制教育を行ふ事に決定してゐるので近く現在滿洲國官吏たる滿蒙人にして縣長省長の推薦ある者の詮衡試驗を奉天、新京、ハルビン、チチハルの四ケ所で行ひ約百名を採用し來る十一月より一ケ年間教育し日本人學生第三期生は明春四月に入學せしめる筈である

警察官素質向上の爲
練習生卅名募集
遼源縣警務局の企て

遼源縣警務局においては一般治安の漸次平穩に歸しつゝある折柄警察官の素質を一層向上せしむる目的を以て新滿洲國に驅使すべき模範警察官を養成する見地より縣警務局附設第二回警務練習生三十名を左の規定により募集する事になつた

一、人員　卅名
一、年齢　十八才より二十五才迄
一、資格　高等小學卒業或は同等の學力の者
一、試課　國文、算術、地理
一、期日　十月二十一日
一、願書受付　廣告日より試驗前日迄
一、試驗場所　遼源警務局内
一、教育期間　四ケ月
一、待遇　毎月八圓を給す 尚書籍及衣服を支給す

菊竹興安總署
次長十日放送

滿洲國の菊竹興安總署次長は新京放送局の熱望により十一日午前十一時五分より約卅分間に亘つて同省の近狀、及人情風俗等興味ある放送を行ふ事となつた、なほ同省の實狀は活動寫眞明け行く滿蒙で部的に紹介されてゐるのみで現在興安次長として親しく經綸を實行しつゝある菊竹氏の今回の放送は各方面から多大の期待をもつて迎えられてゐる

天野辯護士
舊友工藤滿洲國侍從武官訪問

昨八日より引續き新京憲兵隊本部に於て取調べを受けてゐた神兵隊事件の關係者天野辯護士は略々取調べも終了したので本人の希望により九日午後一時四十分憲兵隊本部の行平特務曹長同伴の上舊來の知己執政府工藤侍從武官を私宅に訪問、約三十分に亘つて對談、二時半再び新京憲兵隊本部に歸り午後二時半漸く領事館警察署に移送された

廉賣市
賣行旺ん
金剛寺境内の

市内梅ヶ枝町二丁目鯉城洋行に事務所を有する共盛會主催の祝町廉賣所は十月二日から祝町金剛寺境内で開業してゐるが全部で五十軒の店があり、いづれも普通の商店と變らない品物を幾らでも安く市民に提供してゐるが、十日過ぎには景品附大賣出しの試みもある計畫である、何しろ店舗に要する維持費が少額であるから廉價で引き合ふのであると、この内には輕便食堂まであつて一般日用品は勿論あらゆる品物が揃つて市民には至つて便利である、いづれ近日中に共盛會の事務所も試所に移轉するはず、なほ同市場は十二月一杯である

滿電の
ラジオ賣出し

滿電營業部では本年度米國製品の標準型とも言ふべき最高級ベルエヤラヂオを多數買込み愈々全滿に、大宣傳裡のもとに一せいに販賣することになつた、販賣ものは公衆用及家庭用ベルエヤ七球式廿七型一般家庭用ベルエヤ六球式廿六型携帶用ベルエヤ五球式廿五型にして携帶用は本年度米國製ラヂオの花形であり重量僅か七百匁で寫眞機の如く携帶に便利で電源が交流でも直流でも隨所にて使用出來る、一般家庭用のものは米國製品の標準型とも言ふべきものにして本機の特徴は新型眞空管を使用した爲め遠距離能率が非常に增大され音量を自働的に調節する事が出來る、公衆用及家庭用ベルエヤ七球式二十七型は六球式に一球を加へプツシユプル增幅を行つたセツトであり、そのため音量も倍加され音質も一層よくなつて廣間用としても家庭用としても實に申分なき高級セツトである、これ等優秀品を取揃へたため滿電營業部の販路擴張にかんで居るのもむべなるかな

映畫だより

△柳咲子一行　十四、五兩日間長春座で公演松竹蒲田女優中の舞踊名取りの名手で花村時子、廣橋照子、中行芳江外數名の一行で、柳咲子は十八番の奴道成寺を踊る

△長春座　九十兩日（十日晝）小杉勇主演「昭和新撰組」と「猛獸國アフリカベ語る」上映

△演藝館（十日より）澤村國太郎主演「血染の十年」「仇討二番原」夏川靜江主演キング連載小説「青春無情」と空中映畫の白眉篇「つばさの天使」上演

カフエーマルセーユ開業

三笠町吾妻ずし横に新裝中であつたカフエーマルセーユはいよいよ十日から開業することになつた

伊藤商行移轉

朝日通り日本橋詰め角に營業中であつた、伊藤商行出張所は今回老松町二丁目一番地に移轉した

吉凶禍福

△新京住吉町二丁目八、服部組内、大谷觀一氏七日午後八時四十分死去

商標法の内容（十一）
附り、同施行細則

第四十一條　共有に係る商標專用權に付評定を請求する場合に於ては其共有者の全員を以て當事者と爲すべし

第四十二條　商標局長評定請求書を受理したるときは之に番號を附し其の番號及其の事件に付指定したる評定官の氏名を當事者に通知すべし評定官に變更ありたるとき亦同し

第四十三條　評定請求書答辯書其の他評定に關し商標局に差出すべき書面には必要なる證據方法を記載し證據物件あるときは之を添付すべし

前項の物件が書面なる場合にありては其の謄本を、其他のものなる場合にありては其圖面又は見本を商標局及相手方の數に應じて差出すべし但し見本を差出す場合に於ては其圖面一通を其の圖面を調製する能はさるときは説明書を添付すべし

第四十四條　口頭審理を爲さむとする場合に於ては評定長は期日を定め之を當事者に通知すべし

第四十五條　評定の當事者は口頭審理に於て演述すべき事項の要領を記載したる書面を豫め商標局に差出すべし

第四十六條　口頭審理に於ては調書を作成し評定長又は之を作成したる官吏之に記名捺印すべし

第四十七條　評定の請求の取下ありたるときは商標局長は其の旨を相手方に通知すべし

第四十八條　評決ありたるときは商標局長は其の謄本を當事者に送達すべし

第四十九條　評決には左の事項を記載し評定官之に記名捺印すべし

一　評定番號
二　當事者及代理人の氏名名稱及住所、居所又は營業所
三　評定事件の表示
四　當事者の申立及理由の要領
五　評決の主文及理由
六　評決の年月日

第五十條　評定の費用の額の決定を受けむとする者は請求書に必要なる員數の費用計算書及其の費用を要したることを證する書面を添へ之を商標局長に差出すべし

第五章　登錄證、登錄費及手數料

第五十一條　登錄證は別記書式に依り之を作成し之に商標見本を貼付すべし

第五十二條　登錄證を亡失し又は毀損したるときは其の事由を疏明し再下付を申請することを得但し毀損の場合は其登錄證を差出すへし

第五十三條　登錄費は登錄すべしとの審定確定し又は決定の送達ありたる日より三十日內に之を納付すべし

前項の期間は三十日を限り請求に依り之を延長することを得

北滿の豐庫
大黒河を語る
友田祐弘氏からの通信（一）

ソ聯の大砲が街の西北からうかゞつてゐる、川を堀れば砂金がザク〳〵、わらじの裏に砂金がついて重くなつて歩けなくなつて倒れてしまう……まさかそんなこさのあらう筈はないが北滿最大の豐庫と呼ばれてゐる大黒河とはどんな處か、左の一文は城內料亭滿京の主人滿江善十氏宛同地友田祐弘氏からの大黒河への行路難と同地の實情を物語る事實談である、滿江氏の好意ある本文の提供を得たのでここに紹介しやう

黒龍江省大黒河
蔦屋旅館內
九月三十日飛行便　友田祐弘

滿京主人　滿江善十樣
同　御令閨
聚樂院　御主人樣
同　御一同樣
早田七人樣
永添清樣
同　御中尾樣
同　御令閨
安本樣
力彌さん御客樣
力彌樣
榮子樣
秀勇樣
靜江樣
美代子樣
浪江樣
京丸樣
喜代子樣
順不同

長い間御世話になりました勝手もさせて頂きました思えば思ふ程大黒河行が、いやでありましたが、子供の事を考える時勇氣を出して出發は致しましたけれども其の間御世話と御援助下さいました事、出發の際は皆樣御疲れの處、早朝から御見送り下さいました事の數々厚く御禮申上げます、永々忘却致しません何卒、今後共に宜敷く御願ひ申します御禮の御手紙及報告も一々差上げねばなりません事は良く存じて居りますなれども、皆樣に同文以て致したい心でも筆が立ちませんから今回に限り畧儀御許し願ひまして勝手乍ら別紙の通り大畧書綴りましたので御迷惑乍ら御回覽下さいます樣御願ひ申します
尚、御質問については詳細取調べて御報告申し上げます　敬具

□―□

ハルビンに着いたのは十三日午後二時でありました、停車場は新京より稍々小規模の樣に思われます、然し驛前には自働車の數が新京に倍して羅列して居りまして運轉手は全部、ロシア人でありますのでウントお金でも持つて旅行する人は宛然洋行でもして居るやうな氣持になりませう、電車もあります、通行人の四分の一はロシア人で他は滿洲人です日本人は僅に其の間を活歩して居る位であります、私共一行十四名は手廻荷物六十八個と共に自働車七台に分乘して、約十分間を走つて朝日旅館に宿泊しました、婦人雜誌で照會された、日本婦人滿洲での有名な成功者名古屋ホテルは此の隣りであります、宿料は六圓、四圓、三圓と云ふので、ハルピンでは中流の宿だそうです、六疊二間と三疊の間に各々足を延べました

新京から此の地までの費用は汽車賃外に有貨手廻十六個四百四十斤に對して五十七圓餘赤帽手數料等まで約七十圓であります露人經營の鐵道は運賃が高いと云ふ事は兼ねて聞いてはおりましたなれども現實に驚きました、そこで此の後、旅行される御方は大低なら荷物は出發地で始末をつける事です、目的地が何處であらうと行先で必ず安値に間に合ふものであります

□―□

扨而一泊して翌十四日乘船する豫定でありましたが出船の日を豫め調べてなかつたの餘計な事には十四名が一泊の宿料を過拂したのであります之等は時日があれば旅行案內等によつて、豫めハルビンの旅館にでも出帆の、日時を照會して置くとよいと思ひます

必要の品は全部ハルビンで求る事になつておりましたので十四日午前中から、市中を廻りましたが、目新しい事實は建築物は殆んどロシア式である事、到る處薪の山である事下水溝の蓋なども、厚さ一寸五分幅七寸．乃至八寸長さ二間乃至三間と云ふ樣なイタバな材料で施されてある事、之等を見るに、燃料は殆んど薪であり、材木は特產物中の第一位である事も伺はれます、市中の廣さは新京と大差ありますまい、中々堂々たる國際都市であります、景氣もよろしいとの事であります、カタウドン一パイ二十五錢には、キモをつぶしました、日本人朝鮮人の料亭も三十戸餘軒を並べて營んでおります、まだ別にも散在してあるそうです

□―□

買物の中ビール一箱十九圓五十錢清酒一丁滿洲物で六十圓醬油丁で二十六圓と云ふ以下之に準じて總てが高い、之れは新京ハルビン間の運賃が高い爲だそうで、或る人は（餘りハルビンの市價が高いので新京から直接取寄せたら小口であつたので、却つてハルビンの市價よりも高くなつたとの事であります、且つ之等の品を船に積み込んで、黒龍江、滿洲江岸に運べば舊來の慣例に依つて、同じ滿洲國內でありながら、ロシア對岸貿易品と見做して高率の稅金を附加せらるゝのであります、中にも清酒の如きは十割稅でありますから、ハルビンで六十圓の酒は百二十圓になり、之に積込及通關手數料運賃を加へて結局大黒河まで持つて行けば酒一丁百三十五圓と云ふ高價なものになりますから、酒一本二十四錢の元價になつております、料亭と雖も、如斯高價な日本酒を何程で客に出しませうか、おそらく六十錢は頂けますまい、客も仲々飲むまいと思ひますが、然し一本六十錢宛で普通一丁が一週間位では空くそうです、酒と女とより外には命を的に働く兵士達の慰安がないからでせう、無理もない事實であります女は、器量なども問題でない、身体が健康で日本人でさえあれば人數の多い程よろしい鮮人でも、ウント日本語の達者な小供ならそれでもよいですが、日鮮まぜては都合が惡いそうでありまず、それから申遲れましたが酒は、日本もの（內地もの）で大津荷上げの際の通關、證明あるものは、ハルビンで之をバス附と申しまして、それならば稅金は入りませんから買ふ時に注意して買えば、黒河着百三十五圓が七十九圓位でよい事になります、黒河での賣値は六十錢に變りません

輸入組合加盟店　森洋行
カメラ　小型活動寫眞機
新京中央通四八　TEL. 3873

漫画　やい！ワンダ（21）　杉野一郎画

1　アスハヤクオキルヤウニメザマシヲカケテオクワ……
2　ヂヤン　ヂヤン　ヂヤン
3　ヤカマシイナア
4　イタイ

海の外から

□一粒種子播き器具

米國テキサス農事試驗所では種子を確實に播種し得る一粒種子播器を創案して目下實施中であるが、構造は試驗管の如き容器の下に一粒宛漸く通過出來る細管を仕組み、ポツ〳〵播いてゆくので效果百パーの實績を擧げてゐる

□ソ聯の北氷洋研究所

ソ聯ロシヤの主都レーニングランド市に此の程出現した北氷洋研究所は同國北氷洋に於ける經濟的開發の一機關であるが、近く巨費を投じて洋血の學術的調査をも併せ行ふ事となり、又毎年回數を定めて北氷洋探檢隊を組織して今後の國家的發展を企圖する由、因に所長は名物男のシユミツト博士

□千二百哩の送油パイプ

小亞細亞のシリヤ沙漠を指し挾んでゐる油田地方では沙漠を横斷して直接地中海に石油を輸送する爲め此の程油田主要地たるアイラツクから驚く勿れ千二百哩の送油パイプを敷設した

□贋造貨幣識別檢微鏡

米國造幣局では豫て贋造貨識別器械の改善を企圖して諸案を考究中であつたが、檢微鏡に依る處置を最善なりとして近く贋造貨識別檢微鏡と謂ふ特別な利器を製作使用することに決定した

□レツテル蒐集中

市俄古考古博物館では世界各國に在るマツチのレツテルを蒐集中である

鮮魚小賣相場

種別	價	種別	價
活鯛	一三〇	鯉子	四八
小鯛	五六	鮪	一四〇
ニベ	一九	ブリ	一三
ヒラス	四〇	サバラ	三二
サバ	二六	アジ	二二
カレイ	一四	ヒラメ	一七
コノシロ	三〇	イワシ	一二
アナカツ	七二	タチ	一〇
ハゲ	六〇	タコ	五二
甲イカ	六五	イセエビ	六〇
中エビ	五二	カニ	一〇
アワビ	五三	ナマコ	二〇
カキ	三〇	カレイ	一四
アジ	二三	サバ	二六
サハラ	三二	ヒラス	四〇
カマボコ	二五	赤貝	一〇
フグ	一三	小市	一二

野菜相場
十月十日

菜果之部

種別	高價	種別	安價
白菜ウ及	三	セリ一把	
ワサビ同		ミツバ同	
白ドド同		パセリ同	
無　同		西瓜一個	一五
旁　同		同地物同	
人參同		ナスビ同付入	
白菜同		マクワ一個	
牛根同	二〇	サンシヨ	
蓮ワイ同		リンゴ上白匁	一八
同菜ク京		ナシ上同	
水菜同		同中同	
玉菜同		同中同	一五
タカ菜同		バナナ上同	
ヤクン菜同		葡萄同	
ホーレンソウ同	三	ユズ同	
フダンサウ同		レモン同	
赤蕪同	八	カキ同	
馬令薯同	五	桃同	
里芋同	一五	アンズ同	二
芋同	一五	スモモ同	一〇
サツマ芋同	一五	チーブメ同	四〇
大根同		キンカン同	
玉大根同		イチゴ同	
赤大根同		イチゴ同	
フキ同		トマト同	
ワラビ同	八	栗同	
シヨウガ同		密栗同	
ミヨウガ同	一〇	密柑一箱	
松茸內地同		夏密柑一個	
同朝鮮同		ダイダイ	
カボチヤ同	八	クシカキ一串	
同地物同		ジヤボン同	
冬瓜	五	キウリ同	
ニラ同		青物	
ウリ同			

變幻黑船往來

寺島柾史　作
布施長春　畫

第百五十八回

片身（四）

ところが、案内を乞ふ鈴の音につれて、嚴丈な扉は内から開かれたが、それへ顔を出したのは、クルリ群島（千島）の一無人島でさびしく死んでいつたイサクの片身ではなく、カチウドにとつては、まつたく赤の他人だつた。

が、カチウド老人に介添する白軒、武七郎の兩名は、現はれたその男をみると

——おゝ！

——おゝ！

巽口同音に驚き叫んだ。

それも道理、現はれたその男といふのは、例の箕浦の髭面だつたではないか……。

格之進は、よごれた青いだんぶくろ服を着てゐた。いつのまにかこの異人館の僕を志願して、たくみに住込んでをるものらしい。彼も白軒、武七郎同樣に、意外の出會に驚いて、暫らくは聲も立て得なんだが、やがて、その驚きを押隱し、白々しく三人の來訪者に、あらためて一瞥をくれた。

『お主等、何用あつて當館へまゐられたか』

その質問は、三人の風體格好をそのまゝ認めてゐるといつた、眼下にみおろす一言だつた。

白軒は、それをきくと、わらつた。

『おい、箕浦、意外のところで出會ふたのう』

が、箕浦格之進は、何ゆゑかその好意ある微笑をうけなかつた。

『そんな、なれ〳〵しい言葉をききたくない。何用あつてまゐつたといふのぢや』

いかにも、官僚張りな應對。

『おい、狂言は止せ。高島以來の腐縁だ。少しはやさし味を見せてくれ』

武七郎も、格之進の白々しさに呆れて傍から口を出した。

『妥協は嫌ひぢや。……當館では直接商人との取引はいたさぬ。物品購入のことなど、濱田屋が一手にやつてをるよ』

いよ〳〵呆ける格之進の態度に白軒も考へた。

『箕浦、お主ア誤解してをるな。われらがこれへ現はれたのは、けつして、お主の地位を奪はうとする、そんなさもしい考へからではない。この館の士官にたのみがあつてまゐつたのだ』

『だから濱田屋へたのむがよい』

『いや、われらは、風體格好こそ商人だが、けつして物品購入など……』

『ところが、さうみだりに士官は會ふてくれぬ』

『いや、ただ取ついでもらへばよいのぢや。これなる御老體に關する件ぢや』

『ふう……』

格之進は、はじめてつんつるてんな身なりをした異樣な怪老人をまともにみ入つた。

『これなる御老體は、オロシア國と關係の深い御仁ぢや。是非に取次いで貰ひたい、箕浦氏……』

『……』

『館の士官どのが、それをきかれると、飛んで迎へてくれるほどの由緒ある御仁ぢや』

『……』

『むかし、アホースク港を出帆し日本へ向つた使節カチウドどのが尋ねてまゐつたと取次いでくれるとそれでよいのぢや。それ以上の世話はかけぬ』

白軒が、しきりにたのみ入るのを、じいと聞いてゐた格之進は、意地わるく、すげなくそれを拒絕した。

『まづ、いやぢやね……』

『えッ』

『お主と、おれとは、いはば敵同士だ。さうみだりに妥協ができるものか』

格之進は情なくも、ぴたり扉をしめてしまつた。